

－平成 22 年度－

新温泉町予算説明書



猿壺の滝

まちを知^る
考^{える} 参^{加する}

私たちの新温泉町

は じ め に

青葉若葉をわたる風もさわやかな季節、住民の皆様には、日頃から町行政の推進にご理解とご協力をいただきまして感謝申し上げます。

合併後5年目を迎える新温泉町に求められているものは、浜坂・温泉両地域のそれぞれの個性を伸ばし、一体的なまちづくりを住民参画と協働により取り組むことです。

「人民の人民による人民のための政治」は、エイブラハム・リンカーンの1863年にゲティスバーグ国立墓地の開所式でのことばです。本町のまちづくりに必要なことは、まさに「住民みんなの、みんなによる、みんなのためのまちづくり」であり、住民の皆さんの声を聴き、施策に反映させていきたいと思っています。

さて、町では総合計画のまちづくりの基本方向に基づき様々な事業を行っていますが、通常の予算書ではわかりにくい部分もあり、「情報公開・提供」、さらには「説明責任」の観点から「予算説明書」の発行を行っています。

本書では町が行っている事業の内容を分かりやすく、皆様にお伝えできるよう心がけて作成しております。平成22年度予算は“住民生活に密着した温もりある予算”として、住民の安全・安心な暮らし、地域経済の活性化に意を用いました。

町が取り組む事業をご理解いただき、町民の皆様との相互理解のうえで、よりよいまちづくりを進めるためにご利用いただければ幸いです。

最後に本年度も町政へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年 5月

新温泉町長 岡 本 英 樹

目 次

1 人と人との豊かな関係づくり《自立と協働》

・・・3

- ①住民が積極的に社会活動に参加するまちづくり
- ②健全な行財政を運営するまちづくり
- ③連携・交流を促進するまちづくり

2 安心な暮らしづくり《安心》

・・・5

- ①災害に強いまちづくり
- ②安心に暮らせるまちづくり
- ③健康に生きるまちづくり
- ④安心して子育てができ、高齢者や障害者等が暮らせるまちづくり

3 ところ豊かな人づくり《誇り・生きがい》

・・・9

- ①人権が尊重されるまちづくり
- ②次世代の担い手を育成するまちづくり
- ③生きがい・楽しみ・誇りづくり

4 豊かな地域産業づくり《活力》

・・・14

- ①産業間の連携と人材を育成するまちづくり
- ②自然活用型産業を振興するまちづくり

- ③交流型産業を振興するまちづくり

- ④商工業を活性化するまちづくり

5 住みたくなる環境づくり《快適・生活環境》

・・・18

- ①自然を守り育てるまちづくり
- ②快適な生活ができるまちづくり
- ③地球環境に優しいまちづくり

※資料（まちの台所事情）・・・23

新温泉町事務組織機構図・・・30

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

● <平成22年度予算説明書の見方> ●

● ◆この予算説明書は、新温泉町総合計画に沿って概要説明しています。●

● ◆新規事業については「※新規」、と表示しています。●

● ◆予算額の（ ）内の金額は平成21年度の当初予算額です。●

● ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1 予算規模

(1) 一般会計

一般会計は、住民の「参画と協働」を基本姿勢として、住民が安心して、安全に生活できる町づくりを基本としつつ“海・山・温泉 人が輝く 夢と温もりの郷”の実現を図るため「生活に密着した温もりある予算」とし、幼児から高齢者までの生活対策を重視した予算編成としました。

平成22年度は本町の第2次行財政改革大綱施行の初年度となり、不要不急な事業を見直し、自主財源の確保、町債発行抑制、基金確保を図りつつ、課題や住民ニーズに的確に対応できるよう留意しました。

また、後年度の財政状況の推移に配慮しながら、地域特性及び地域資源を活かした各種主要事業に取り組みます。さらに、前年度の金融市場混乱の影響を受け、雇用率が過去最悪状況に迫るなど依然として厳しく、経済情勢が先行き不透明な状況の中、新温泉町では町の財政基盤の確立を考慮しながら、生活対策、地域経済の活性化のため、公共事業にも配慮しました。

(2) 特別会計

独立採算制の原則を念頭に、収支改善を目指し、事業運営の一層の効率化に努めました。

(3) その他

施設の維持管理については、その方法を見直すとともに、競争の導入による経費の削減を図り、管理運営の効率性を高めます。

平成22年度予算

会 計 名		平成22年度予算
一 般 会 計		95億7,800万円
特 別 会 計	国民健康保険事業(事業勘定)	18億3,778万5千円
	国民健康保険事業(照来施設勘定)	4,263万3千円
	国民健康保険事業(八田施設勘定)	4,983万1千円
	国民健康保険事業(歯科診療施設勘定)	6,313万9千円
	老人保健事業	124万円
	介護保険事業	12億9,119万8千円
	浜坂地区残土処分場事業	1,922万6千円
	温泉地区残土処分場事業	1,085万4千円
	コミュニティ・プラント事業	1億255万5千円
	宅地造成事業	—
	簡易水道事業	3,014万3千円
	七釜温泉配湯事業	1,139万6千円
	下水道事業	10億1,505万9千円
	後期高齢者医療	1億9,368万4千円
公 営 企 業 会 計	浜坂温泉配湯事業	5,633万4千円
	水道事業	7億7,137万5千円
	公立浜坂病院事業	15億5,721万9千円

2 一般会計

(1) 歳入概要

①町税

平成22年度における税制改正及び景気の悪化、徴収努力等を勘案し、15億1,790万円としました。

②地方交付税

地方交付税の算定方式の改正により「地域活性化・雇用等臨時特例費」が創設されることに伴い、雇用対策や地域資源の活用など地域活性化に向けた取り組みが地域ニーズに応じて実施できるよう、さらに子どもや高齢者に対する社会保障関連経費を充実させる考えから、新たに「雇用対策・地域資源活用臨時特例費」、「活性化推進特例費」の増加と地域特有の事情等を積算し、普通交付税、特別交付税あわせて41億235万円(対前年度比1億235万円増)としました。

③町債

平成22年度は、後年度の償還負担に留意しながら投資的事業を抑制しつつ、事業の必要性、投資効果等を考慮し適債事業を計上しました。また、後年度交付税措置のある有利な過疎債及び合併特例債を中心に借り入れします。

(2) 歳出概要

①人件費

定員適正化計画に基づき、退職勧奨制度の活用、退職者の補充抑制により総額の削減を図りました。

②一般行政経費

経常経費の支出が年々上昇している現状を踏まえ、その対策として従来にも増して徹底した経費削減に努めました。また、補助金については平成21年度までで一定の補助金削減を行い、平成22年度以降は、補助金整理合理化方針に沿った点検を実施します。施設老朽化に伴う修繕についても、必要最小限の予算化にとどめました。

一方で、緊急雇用創出補助事業を活用した臨時職員の雇用賃金などの物件費が増加しました。

③投資的経費

平成21年度に地域活性化・経済危機対策として地域雇用確保、地域経済活性化のため投資的事業の予算化を大幅に行いました。平成22年度は地域経済の活性化に配慮しつつも、財政基盤確立のための財政見直しの年として、投資的事業など臨時的経費を中心に大幅な歳出削減を行い、町合併によるメリットを最大限に活用し、総合計画をはじめとする既存計画に沿って、限られた財源の範囲内で優先順位の高いものから事業実施します。

人と人との豊かな関係づくり

・ 自立と協働 ・

「まちづくりは人づくり」の基本理念のもとに、住民が能動的にまちづくりに参加・参画する意識づくりに取り組み、行政のみならず住民や事業者も自らの役割を十分に理解し、相互の協力により、人が輝くまちづくりを進めます。

1 住民が積極的に社会活動に参加するまちづくり

(1) 広報事業

住民と行政が情報を共有し、参画と協働のまちづくりを進めるため、月刊広報・ホームページを充実するとともに「まちづくりアイデアはがき」により意見収集に努め、住民参加の行政運営を目指します。

○予算額 525万円(496万6千円)

○担当課 企画課

(2) 協働まちづくり推進事業

総合計画の進捗状況を把握するとともに、「住民参画と協働の推進指針」に基づいて、住民の「参画と協働」の基盤づくりを進めます。本年度は町の統一イメージづくりのための「町歌」制定に向けた取り組みを進めます。

○予算額 182万3千円(74万7千円)

○担当課 企画課

(3) 町名検討委員会の設置 ※新規

「町名検討委員会」組織を設置して、合併協定書の協定項目「新町の名称」の検討を進めます。

○予算額 28万7千円

○担当課 企画課

(4) 地域振興事業補助金事業

区、コミュニティ組織が行う地域の生活環境施設、コミュニティ施設整備事業及び活性化推進事業に対し、町が経費の一部を支援します。また、本年度は、屋内放送設備の未設置世帯への普及が安心・安全のまちづくりを進める上で喫緊の課題

であることから、同事業内に「屋内放送設備設置事業」を創設します。

○予算額 376万3千円(一)

○担当課 企画課

(5) 新温泉町自治連合会事業

行政と住民をつなぐパイプ役として、連携を密にし、住民自治と住民福祉の向上を図ります。

○予算額 50万1千円(55万1千円)

○担当課 総務課

(6) 新温泉町女性団体育成事業

町内の各種女性団体相互の連絡調整や各地域婦人会員相互の親睦を深め、社会に貢献するとともに女性の自立と教養・福祉の向上を図ります。(新温泉町婦人会補助金ほか)

○予算額 34万4千円(34万5千円)

○担当課 社会教育課、教育委員会分室

2 健全な行財政を運営するまちづくり

(1) 行財政改革の推進

地方分権を進め、将来にわたり強固な財政基盤と住民満足度の高い行政体制を確立するため、第2次行財政改革大綱・実施計画(H22～H26)に沿った取り組みを全庁あげて推進します。

○予算額 48万7千円(22万3千円)

○担当課 総務課

(2) 新温泉改革・創造チーム設置事業

中堅・若手職員から町政に対する斬新で柔軟な発想の提案を行い、町民ニーズにあった町政運営と職員の町政に対する改革意識の高揚を図りま

す。

○予算額 2万2千円(2万2千円)

○担当課 企画課

(3) 職員研修の充実

地方分権時代にふさわしい職員像を目指し、職員研修の充実を図ります。

○予算額 253万5千円(150万円)

○担当課 総務課

3 連携・交流を促進するまちづくり

(1) 山陰海岸ジオパーク構想推進事業

住民が町に自信と誇りを持てるまちづくり活動と観光振興、環境保全、教育活動、地場産業の振興を図るため、世界的な評価を得た山陰海岸のジオパーク構想を推進します。山陰海岸ジオパーク推進協議会と連携して各種事業を推進するほか、山陰海岸ジオパーク館の展示資料等の収集や集客事業を実施しながら、魅力ある施設づくりと町ジオネットを通じてガイド養成等の独自事業に取り組みます。

○予算額 1,199万7千円(1,086万7千円)

○担当課 企画課、商工観光課

(2) 集会施設建設事業

用土ふれあいセンターを新築し、地域住民のコミュニティの活性化を図ります。

○内 容 集会施設新築1棟

○予算額 2,282万9千円

○担当課 総務課

(3) 第11回全日本かくれんぼ大会

全日本かくれんぼ協会に委託して6月13日に開催します。

○予算額 80万円(80万円)

○担当課 温泉総合支所振興課

(4) 第17回但馬“牛まつり”事業

但馬ふるさとづくり協会の補助をうけ、9月26日に開催します。

○予算額 100万円(100万円)

○担当課 温泉総合支所振興課



但馬“牛まつり”

(5) 都市との交流・ふるさとおんせん会、観光大使

町内全域での活動として実施します。温泉や雪のプレゼント事業を継続して実施します。

○予算額 100万4千円(152万4千円)

○担当課 商工観光課、温泉総合支所振興課

(6) 国際交流事業

新温泉町国際交流協会を中心に、南太平洋大学及び香港大学等学生の受入れを公式プログラムとして行うとともに、中学生の国際理解教育促進のために姉妹校交流の支援を行うことで、町民の国際意識の醸成を図ります。

○予算額 590万8千円(561万6千円)

○担当課 商工観光課



ふるさと青年協力隊

(7) 子ども農山漁村交流プロジェクトの推進(グリーンツーリズム関連)

ふるさと子ども夢学校事業の受入れ整備のため、関係する団体の組織化を図るとともに、グリーンツーリズムに対応できる一般体験メニューの具体化を推進します。

○予算額 51万5千円(9万4千円)

○担当課 商工観光課

安心な暮らしづくり

・ 安心 ・

防災体制の強化、消防救急体制の充実、施設・資機材の整備、情報ネットワークの拡充及び各種訓練活動の促進に努めます。

また、生活の安全を確保するため、交通安全対策や防犯対策を進めます。

さらに、健康診断や健康教室、介護予防事業の推進など保健、福祉、医療が連携した効果的な健康づくり対策を進めるとともに、海と山と温泉に恵まれた自然環境、スポーツ施設を幅広く活用するなど住民総参加の取り組みの充実に努めます。

1 災害に強いまちづくり

(1) 急傾斜地崩壊対策事業

急傾斜地の崩壊による災害から住民の生命を保護するため公共、県単の事業を積極的に要請整備します。

○内 容 新規 2 地区、継続 3 地区

○予算額 786 万 3 千円 (930 万円)

○担当課 建設課、温泉総合支所産業建設課

(2) 自主防災組織活動交付金

災害発生時における応急活動を円滑に行うため、自主防災組織等が実施する防災・消火訓練に対し、活動交付金を給付します。

○内 容 1 地区あたり 1 万円＋（参加世帯 × 100 円）

○予算額 68 万 3 千円 (68 万 3 千円)

○担当課 町民課、温泉総合支所住民福祉課

(3) 災害用備蓄用品の購入

自然災害や新型インフルエンザの発生等に対応するため、防災用品や避難者のための生活用品を計画的に備蓄します。

○予算額 28 万円 (23 万円)

○担当課 町民課

(4) 消防車両等の更新

地域防災力の向上を図るため、浜坂支団消防ポンプ車 1 台、温泉支団可搬式ポンプ 1 台を更新します。

○予算額 2,345 万 2 千円 (1,489 万 5 千円)

○担当課 町民課、温泉総合支所住民福祉課

(5) 防火水槽設置事業

地域防災力の向上を図るため、防火水槽 2 基を設置します。

○予算額 2,299 万 5 千円

○担当課 温泉総合支所住民福祉課

(6) 美方広域消防本部負担金

美方広域消防本部に拠出し、住民の安心・安全を図るとともに、本年度は消防ポンプ自動車を更新します。

○予算額 3 億 2,248 万円 (3 億 1,991 万 6 千円)

○担当課 町民課

2 安心に暮らせるまちづくり

(1) 道路の除雪作業

冬期間の除雪による雪道の確保として除雪を行います。

○予算額 5,329 万 6 千円 (3,798 万 6 千円)

○担当課 建設課、温泉総合支所産業建設課

(2) 橋梁長寿命化事業

橋梁長寿命化のための効率的な管理（修繕）を図ります。

○内 容 橋梁点検 15 橋

○予算額 195 万円 (—)

○担当課 建設課、温泉総合支所産業建設課

(3) 橋梁架け替え事業 ※新規

砂防河川の改修に伴い、橋梁を架け替えます。

- 内 容 前田橋（七釜段川改修）架け替え
- 予算額 4,918 万円
- 担当課 建設課

（４）道整備交付金事業 ※新規

生活基盤である町道整備拡充を図ります。

- 内 容 町道二日市古市線 測量・物件調査
- 予算額 3,300 万円
- 担当課 建設課

（５）町道新設改良事業

生活基盤である町道整備拡充を図ります。

- 内 容 ・測量、設計 町道海上第一村中線
ほか 1 路線
- ・工事 町道三尾村中線ほか
3 路線
- 予算額 3,130 万 5 千円（9,649 万 8 千円）
- 担当課 建設課、温泉総合支所産業建設課

（６）恒久平和祈念式

戦没者を追悼し、恒久平和を願う式典を行います。

- 予算額 72 万 5 千円（72 万 5 千円）
- 担当課 福祉課

（７）消費者行政の推進

悪徳商法や多重債務等、消費者問題への対応を強化し消費者行政の推進を図るため、国の事業を活用して専門相談員を設置する等、相談窓口の充実を図ります。

- 予算額 447 万 2 千円（14 万 1 千円）
- 担当課 温泉総合支所住民福祉課

3 健康に生きるまちづくり

（１）健康長寿実現の町づくり事業

健康増進計画・食育推進計画策定後 3 年目を迎え、21 年度の反省と見直しを図ります。特に行動計画に基づく実践により、住民や各関係機関、事業所等へ参画を呼びかけ、健康は自分でつくるものへの認識強化と連携を図り「寝たきりにならない」明るい町づくりを目指します。

- 予算額 28 万 2 千円（28 万 9 千円）
- 担当課 健康課

（２）健康増進事業

20 歳から 39 歳までと 75 歳以上の方を対象とした基本健診をはじめ、各種がん検診等も併せて実施します。新たに腹部エコー検査を導入し地域、職域等と連携し受診率向上を図り、町民の健康増進に努めます。

本年度も引き続き、食の大切さを理解し、健康推進を図るため、食生活改善推進員養成講座を開設します。

また、女性特有がん検診の充実を図ることで、受診への理解を深め、早期発見・治療に努めます。

- 予算額 2,023 万 4 千円（2,215 万 2 千円）
- 担当課 健康課

（３）浜坂病院の医師確保対策・経営健全化

町民が安心して暮らせるよう常勤医師確保を最重要課題と位置付け、組織的に対策を行います。また、浜坂病院が地域において必要な医療を継続的に提供していくため、浜坂病院改革プランの実現に向けて引き続き取り組みます。

- 予算額 497 万 7 千円（110 万円）
- 担当課 公立浜坂病院



公立浜坂病院

（４）母子保健事業

母子の健やかな成長発達を促進するため、妊娠期から乳幼児期の健診、相談の充実と認定こども園・ゆめっこランド等専門機関と連携した育児支援と体制づくりに努めます。また、乳幼児期からの食育の必要性を啓発し、口腔指導の充実を図る

等、基本的な生活習慣病予防の確立に努めます。

○予算額 399 万 4 千円 (410 万 3 千円)

○担当課 健康課

(5) 町医療体制検討委員会(仮称)の設置 ※新規
公立浜坂病院、各診療所を含めた町の医療体制のあり方を検討するため、検討委員会を設置します。

○予算額 28 万 7 千円

○担当課 健康課

(6) 特定健診事業(国保関連事業)

20 年度から義務付けとなった特定健診について本年度も 40 歳から 74 歳までの方を対象に実施します。21 年度の結果を踏まえ住民への周知とその必要性の P R に努め、若い世代からの健康に対する意識付けと生活習慣病予防を推進します。また、受診率向上を図るため、本年度から国保対象者を無料として実施します。

○予算額 1,038 万 6 千円 (1,095 万 4 千円)

○担当課 健康課

4 安心して子育てができ、高齢者や障害者等が暮らせるまちづくり

(1) 認定こども園、ふれあいセンター運営事業

浜坂・大庭・明星認定こども園は、開設 2 年目、ふれあいセンターは 6 年目となり、各園ともより充実した保育・教育の提供を図ります。また、職員研修を充実させ、職員資質の向上を図ります。

○予算額 2 億 2,003 万円(1 億 5,614 万 6 千円)

○担当課 福祉課

(2) 放課後児童健全育成事業

保護者が就労等により昼間家にいない小学生の児童に対し、放課後に遊びと生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ります。

○予算額 391 万 4 千円 (384 万円)

○担当課 福祉課

(3) 多子世帯保育料軽減事業

多子世帯に対し、第 3 子以降が利用する場合の保育料を助成します。

○対象者 保育所入所児童で、次のすべての項目に該当する児童

①同一世帯の満 18 歳未満の児童で 3 人目以降

②世帯の前年の所得税が 40,000 円未満

③月額保育料が 6,000 円を超える児童

○補助の上限 ① 3 歳児未満児：4,500 円

② 3 歳児以上児：3,000 円

○予算額 134 万 1 千円 (134 万 1 千円)

○担当課 福祉課

(4) 子ども手当支給事業 ※新規

次代の社会を担う子どもの健やかな育ちを支援するために子ども手当を支給します。

○内 容 対 象：中学終了までの子ども
手当額：一人 13,000 円/月

○予算額 2 億 3,606 万 7 千円

○担当課 福祉課

(5) 福祉医療費助成事業

県福祉医療費助成事業に加え、町単独助成を継続して実施することで、対象者が安心して医療を受けられるよう福祉の充実を図ります。(老人医療費、重度障がい者医療費、母子家庭等医療費、高齢重度障がい者医療費、寡婦医療費等の助成を実施)

○予算額 6,037 万円 (6,086 万 1 千円)

○担当課 健康課

(6) 妊婦健康診査費助成事業

健康で元気な赤ちゃんを出産するために、妊婦に対し、妊婦健康診査費を助成します。出産までに必要とされる 14 回の健康診査が完全に受診できるよう奨励し、その費用を助成し経済的支援を行います。

○内 容 助成額上限 80,000 円

○予算額 880 万円 (892 万円)

○担当課 健康課

(7) 乳幼児等医療費助成事業

少子化対策として、小学校 3 年生までの乳幼児等が、安心して医療が受けられるよう町単独助成を継続実施し、福祉の充実を図ります。

○予算額 2,636 万 5 千円 (2,984 万 7 千円)

○担当課 健康課

(8) こども医療費助成事業 ※新規

小学校 4 年生から中学校 3 年生までの児童・生徒を対象に、子育て世代が安心して子育てできるよう精神的・経済的負担が大きい入院医療費を助成し、福祉の充実に努めます。

○予算額 214 万 4 千円

○担当課 健康課

(9) 北但広域療育センター「風」運営費等負担金

1 市 2 町で運営する障がい児施設の運営費等を負担します。

○予算額 486 万 1 千円 (452 万 4 千円)

○担当課 福祉課

(10) 地域活動支援センター「ほおずき」運営費等負担金

1 市 2 町で運営する精神障がい者施設の運営費等を負担します。

○予算額 207 万 8 千円 (206 万 1 千円)

○担当課 福祉課

(11) 障がい者支援・地域生活支援事業（地域活動支援センター）

障がい者等を通所させ、創作活動及び生産活動の機会を提供し、障がい者等の地域生活支援の促進を図るため、①地域活動支援センター「いずみ」、②地域活動支援センター「いわつばめ」、③地域活動支援センター「のぎく作業所」に運営補助し生産活動、訓練作業の支援を行います。

○予算額 2,340 万 9 千円 (2,232 万 6 千円)

○担当課 福祉課

(12) 障がい者支援・自立支援給付事業

障害者自立支援法による在宅サービス、施設利用サービスの給付費、更生医療費等の給付支援を行います。

○予算額 1 億 7,864 万 7 千円

(1 億 6,894 万 5 千円)

○担当課 福祉課

(13) 身体障がい児療育訓練事業

理学療法士による身体障がい児の個別訓練を実施し、自立に向けた支援、家族への支援を行います。

○予算額 57 万 6 千円 (57 万 6 千円)

○担当課 健康課

(14) 高齢者福祉タクシー助成事業 ※新規

独居高齢者世帯（75 歳以上）がタクシーを利用する場合に、その料金の一部を助成します。

○内 容 助成：一回 500 円の助成券交付

上限：一人 20 枚 / 年間 (6 月実施)

○予算額 984 万 6 千円

○担当課 福祉課

(15) 生きがい活動支援通所事業

高齢者の生きがい、孤立解消の事業（健康指導・相談、趣味の講座等）を実施し、介護予防や高齢者の健康保持に努めます。

○予算額 900 万円 (957 万 6 千円)

○担当課 福祉課

(16) 地域密着型サービス整備事業助成事業 ※新規

地域密着型サービス整備事業者へ整備費の一部を助成します。

○内 容 グループホーム (2 ユニット) 整備

○予算額 2,625 万円

○担当課 福祉課

(17) 長寿祝福・敬老祝福事業

最高齢者祝福、百寿、米寿、金婚夫婦のお祝いや地域敬老会開催事業補助で敬老思想を高め、地域コミュニティづくりを図るため、敬老会事業に助成します。

○予算額 347 万円 (340 万円)

○担当課 福祉課



こころ豊かな人づくり

- 誇り・生きがい -

生涯学習を可能にする確かな学力の定着を図るとともに、個性、能力を伸ばす教育と相手を思いやる「豊かな心」を育み、たくましい体づくりを目指した教育を進めます。

また、世界的な自然遺産の保全、継承などにより、自然保護、地域内連携による郷土学習の推進を図り、ふるさとを愛する青少年を育成します。さらに、本町には恵まれた自然環境の中に各種の体験、地域資源発信施設が配置されており、これらの活用を通して、芸術やスポーツ、学習について、世代間、地域間交流を深め、豊かな人間形成を進めます。

1 人権が尊重されるまちづくり

(1) 人権啓発推進事業

人権啓発推進条例及び人権啓発方針に基づき、あらゆる差別の解消をめざし、「差別をなくし人権文化をすすめる町民運動」として各種団体・各地域における人権学習会、街頭啓発、人権講演会などを実施し、人権啓発を推進します。

○予算額 228万4千円(215万8千円)

○担当課 総務課

(2) 隣保館活動事業

部落差別をはじめあらゆる差別の解消・根絶をめざし、住民の学習・交流の拠点として交流スポーツ大会、交流会、交流学习、教養文化教室、交流文化祭などの学習・交流事業を実施し、住民相互の理解と交流を促進します。

○予算額 452万2千円(418万5千円)

○担当課 総務課

(3) 人権教育事業

人権にかかる教育の課題解決と人権が真に尊重される社会の実現を目指し、地域の教育活動や人権に関わる文化創造活動を進めます。

○内 容 人権教育事業(ささゆり・ひまわり)、新温泉町人権教育協議会交付金、新温泉町人権セミナーの開催、人権啓発冊子「ひらり第5号」印刷事業

○予算額 419万9千円(406万7千円)

○担当課 社会教育課

2 次世代の担い手を育成するまちづくり

(1) 環境体験事業

小学校3年生を対象に、自然体験活動を通して自然の大切さ、命の大切さ、命のつながり、美しさに感動する豊かな心を醸成します。

○内 容 小学校7校(8クラス)

○予算額 48万円(66万円)

○担当課 学校教育課

(2) 自然学校推進事業

小学校5年生を対象に、学校の間を教室から豊かな自然の中へ移し、児童が人とのふれあいや自然とのふれ合い、地域社会への理解を深めるとともに、心身ともに調和のとれた健全な児童の育成を図ります。

○内 容 町内8小学校5年生154名
(4泊5日)

○予算額 334万8千円(306万4千円)

○担当課 学校教育課

(3) トライやる・ウィーク推進事業

中学2年生が職場体験を通じ地域に学び、共に生きる心や感謝の心を育み、自立性を高めるなど、「生きる力」の育成を図ります。

○内 容 町内2中学校2年生156名(5日間)

○予算額 150万円(150万円)

○担当課 学校教育課

(4) スクールアシスタント配置事業

A D H D等により行動面で著しく不安定な児童や、その児童が複数在籍する学校への支援として、町単独でスクールアシスタントを小中学校へ配置し、一人一人の実態に即した効果的な指導を行い、課題解決を図ります。

- 内 容 小学校4名、中学校1名
- 予算額 993万4千円(791万9千円)
- 担当課 学校教育課

(5) 小学生山陰海岸ジオパーク学習事業

山陰海岸のすばらしさを総合的な学習の時間等を活用して学習します。

- 内 容 町内8小学校を対象にビデオ・資料等での学習、現地見学など
- 予算額 10万円(10万円)
- 担当課 学校教育課



ジオパーク地質見学会

(6) スクールバス購入事業 ※新規

町内の児童生徒の通学の利便性を図るため、スクールバスを購入します。

- 内 容 スクールバス2台
- 予算額 1,779万7千円
- 担当課 学校教育課

(7) 県指定文化財保存修理事業 ※新規

兵庫県指定天然記念物「久斗山大杉神社の大ヒノキ」の樹勢回復措置を実施します。

- 内 容 土壌改良、空洞部の処理、枯枝の除去、樹冠調整、支柱・けん引補強等
- 予算額 133万2千円
- 担当課 浜坂先人記念館「以命亭」

(8) 新温泉町青少年健全育成推進事業

学校と家庭・地域が連携し、青少年の異年齢交流、異世代交流活動を実施し、思いやりのある心豊かな創造性や積極的な社会参加の意欲を培います。また、地域において子どもが安心・安全に過ごせる環境づくりに努めます。

- 予算額 162万6千円(169万8千円)
- 担当課 社会教育課

(9) 新温泉町ふるさとの成人式

新温泉町に生まれ育ち、二十歳の成人式を迎え、自らの力で生き抜いていこうとする新成人を町を挙げて祝福する機会として開催します。

- 内 容 ・開催日 平成23年1月9日(日)
- ・場 所 新温泉町夢ホール
- 予算額 104万5千円(108万7千円)
- 担当課 社会教育課

(10) 青少年育成指定コミュニティスポーツ事業

豊かな可能性を秘めた青少年の健全育成を図るため、家庭・学校・地域・行政が連携し、地域におけるスポーツを通じた青少年活動の活性化と青少年と地域のふれあいを深める機会として実施します。

- 内 容 ・開催日 平成22年8月28日(土)・29日(日)
- ・ビーチサッカー教室、大会の開催
- 予算額 104万8千円(146万円)
- 担当課 社会教育課



ビーチサッカー FESTA

3 生きがい・楽しみ・誇りづくり

(1) 県民芸術劇場 ※新規

中学生全員に優れた舞台芸術（演劇）を鑑賞できる機会を提供し、次代を担う子どもの豊かな情操の涵養を図ります。

- 内 容 ・開催日 平成 22 年 10 月 7 日（木）
・舞台芸術（演劇）の鑑賞
モンゴル民話「スーホの白い鳥」
・場 所 新温泉町夢ホール

○予算額 85 万 5 千円

○担当課 社会教育課

(2) 社会教育委員・派遣社会教育主事活動事業

多様化・高度化する住民の学習ニーズに対応する新温泉町の生涯学習を推進するため、社会教育委員（14 名）及び指導者の育成と確保として、県派遣社会教育主事（2 名）を設置します。

○予算額 378 万 6 千円（419 万 3 千円）

○担当課 社会教育課、教育委員会分室

(3) 「新温泉町の宝・かるた」づくり事業 ※新規

ふるさと教育の一環として、小学生を中心に地域住民の協力を得ながら、新温泉町の宝（文化財、自然、人、特産物など）を調査し、かるたを制作します。また、学校や公民館等で活用してもらうことで、町の一体感の醸成につなげます。

（共催：但馬地域教育推進会議新温泉町小委員会）

○予算額 10 万円

○担当課 社会教育課

(4) 各種スポーツ大会の開催

気軽に参加できるスポーツ大会とスポーツ技術向上の大会を実施し、精神や体力の健全育成を図るとともにふれあい・交流による相互の親睦を深めます。

- 内 容 水泳記録大会、ソフトバレーボール大会、スキー大会、スーパーソフトドッジ大会

○予算額 42 万 7 千円（70 万 3 千円）

○担当課 社会教育課

(5) 各種スポーツ・健康づくり教室

水辺・海洋レクと伝統スポーツ及び地域スポーツへの関心の高揚と技術の上達、体力づくりのため、教室及び艇庫事業を行います。

- 内 容 水泳教室、少年相撲教室、地域スポーツ活動支援事業、マリンスポーツ（艇庫事業）

○予算額 73 万 7 千円（69 万 6 千円）

○担当課 社会教育課

(6) ビーチフェスタ

新温泉町誕生の記念事業としてスタートした事業であり、さらに町が推進する山陰海岸ジオパーク構想実現への気運の醸成を図るため、山陰海岸国立公園である浜坂県民サンビーチで開催します。海の素晴らしさを体感しながら、ビーチスポーツを通じて健康づくりを実践いただける新たな交流の場としての定着を目指します。

○予算額 60 万円（60 万円）

○担当課 社会教育課



(7) 新温泉町駅伝競走大会 ※新規

浜坂・温泉両地域で実施していた駅伝競走大会を統一し、総合支所から本庁舎までを区間としたコースを新たに設定し、開催します。

○予算額 75 万 1 千円

○担当課 社会教育課

(8) 新温泉町麒麟獅子マラソン大会の助成

本町の伝統文化である麒麟獅子をタイトルとした歴史あるマラソン大会を開催し、町民の体力増進・健脚を競うとともに町外からの大勢の参加をいただくことで、町に活力と観光振興を与え、経済効果を図ります。あわせて町の観光 PR、地元の情報発信で都市との交流の場とします。

○予算額 170 万円（170 万円）

○担当課 社会教育課

(9) 新温泉町文化祭

実行委員会を組織し、企画運営を行います。

○内 容 ・ 浜坂会場

作品展（10月28日～11月1日）

お茶席（10月30日）

文化講演会（11月2日）

舞台発表（11月3日）

菊花展（期間中）

・ 温泉会場

芸能発表、舞台発表、文化講演会、

お茶席、模擬店の出店（11月3日）

作品展示（11月1日～3日）

○予算額 40万1千円（40万7千円）

○担当課 浜坂公民館、温泉公民館



新温泉町文化祭

(10) 公民館講座開設

○内 容 ・ 浜坂公民館

一般向け講座：女性教養、男子調理、
ふでペン習字、和風
小物

児童向け講座：金管バンド、自然体
験

・ 温泉公民館

一般向け講座：絵画、書道、短歌、
クレイクラフト（月
1回）

児童向け講座：コーラス（月2回）

短期講座：パソコン教室（年4回）

○予算額 139万円（140万円）

○担当課 浜坂公民館、温泉公民館

(11) 新温泉町立高齢者大学

生涯学習の機会を提供することで、楽しく学び、
趣味、教養を高めて、生きがいのある生活を創造し
ていただくことを目的として、一般教養講座、専門
講座等の各種事業を実施します。

○内 容 ・ 宇都野学園

教養講座（全員）、専門講座（4
講座）各7回、特別講座1回、大
学院講座3回、運動会、修学旅行、
遠足、学園祭等

・ とちのみ学園

教養講座（全員）、専門講座（7
講座）各7回、運動会、修学旅行、
遠足等

○対象者 60歳以上の町内在住者

○予算額 126万1千円（122万2千円）

○担当課 浜坂公民館、温泉公民館

(12) 夢ホールイベント

歌謡コンサート、クラシックパーク、映画鑑賞会
を開催します。

○予算額 229万5千円（235万9千円）

○担当課 温泉公民館



クラシックパーク

(13) 「子どもふるさと教室」事業

子どもたちのふるさと教育の一環として、文化財・
伝統行事への関心を深める機会として、関係機関・
団体と連携を図りながら開催します。

○内 容 子どもふるさと教室（年6回開催）、
ふるさと文化いきいき教室（年2回開
催）、文化財愛護絵画作品展

○予算額 9万円（4万円）

○担当課 浜坂先人記念館「以命亭」

(14)「前田純孝」顕彰事業

郷土の先人「前田純孝」を顕彰するとともに、若い人たちに短歌に関心を持っていただくため、第16回「前田純孝賞」学生短歌コンクールを開催します。

○予算額 63万8千円(63万8千円)

○担当課 浜坂先人記念館「以命亭」

(15)「宇野雪村」顕彰事業

郷土の先人「宇野雪村」を顕彰するとともに、書道の普及を図るため、第11回「宇野雪村賞」全国書道展を開催します。また、共催事業として町内の小中学生を対象とした「第8回新温泉町小中学生書作品展」を開催します。

○予算額 232万2千円(235万2千円)

○担当課 浜坂先人記念館「以命亭」

(16)「新温泉町わが町再発見写真展」事業

町民が自分たちの住んでいる「新温泉町」の素晴らしさを再発見する機会として、新温泉町の風景・行事等を題材とした写真作品を「新温泉町フォトコンテスト」として広く募集し、その優秀作品を表彰するとともに、第5回「新温泉町わが町再発見写真展」として展示します。

○予算額 12万円(12万円)

○担当課 浜坂先人記念館「以命亭」

(17) 図書館イベント事業

より多くの人々に身近な図書館として利用していただくため、各種イベントや活動を行います。また、イベントを通して本とのふれあいを深めるとともに、読書指導リーダーの育成を図ります。

○内 容 おはなし会、子どもシネマの会、手作り教室、一日図書館員体験、図書館まつり等

○予算額 17万5千円(16万6千円)

○担当課 加藤文太郎記念図書館

(18) 移動図書館運営事業

遠隔地を含めた幅広い地域で、多くの町民に図書資料を利用していただくため、移動図書館車による

地域巡回を行います。

○内 容 ・浜坂地域

4コース 30ステーションを巡回

・温泉地域

4コース 31ステーションを巡回

○予算額 42万9千円(44万8千円)

○担当課 加藤文太郎記念図書館



加藤文太郎記念図書館

(19) 図書館図書整備事業

住民の多様なニーズに応えるため、新刊図書、リクエスト本、視聴覚資料、雑誌、新聞等幅広い収集を行い、気軽に利用できる図書館づくりを進めます。また、郷土・山岳の資料、学術的専門分野の資料収集及び、寄贈図書の装備にも努め、蔵書の充実を図ります。

○予算額 534万8千円(328万5千円)

○担当課 加藤文太郎記念図書館

(20) 図書館システム管理事業

利用者への迅速な対応が出来るよう図書館情報システム及び機器の管理を行います。

本年度は、システムの更新を行います。

○予算額 241万2千円(240万1千円)

○担当課 加藤文太郎記念図書館

(21) 図書検索システム整備事業 ※新規

情報システムの更新とあわせて、インターネットによる図書検索システムを整備し、住民サービスの向上と図書館利用の促進を図ります。

○予算額 45万6千円

○担当課 加藤文太郎記念図書館

豊かな地域産業づくり

・ 活力 ・

第1次、第2次、第3次産業間の連携、一体化により、産業構造の強化を図ります。さらに、伝統産業技術の後継者育成の支援や企業誘致を進め、雇用の安定、創出に努めます。あわせて、各産業の後継者確保や担い手の育成、若者の定住促進を目指し、雇用対策の充実、都市部の団塊の世代をはじめとしたUJIターンの受け入れ態勢の拡充を図ります。

また、海と山と温泉などのツーリズム資源を融合させ、多彩なスタイルによる交流を創造するとともに、交流型観光を推進します。さらに、近年の観光客のニーズに対応するとともに、住民一人ひとりがわが町に誇りを持っておもてなしをすることで、地域にさらに魅力をもたせていきます。

1 産業間の連携と人材を育成するまちづくり

(1) 新卒・Uターン激励会・若者町内施設利用券の発行

新社会人を対象に激励会を開催します。併せて町内施設利用券を交付し、町づくりへの参画を促します。

- 予算額 18万8千円(23万7千円)
- 担当課 商工観光課

(2) 季節労務・杜氏組合育成

季節労務対策及び酒造技術の継承から但馬杜氏組合を支援します。

- 予算額 63万5千円(63万6千円)
- 担当課 商工観光課

(3) シルバー人材センター支援

労働相談員を設置し運営します。特に緊急雇用対策として労働市場の情報収集と提供を強化します。

- 予算額 509万3千円(542万2千円)
- 担当課 商工観光課

(4) サンシーホール運営事業

労働相談員を設置し運営します。特に緊急雇用対策として労働市場の情報収集と提供を強化します。

- 予算額 536万1千円(579万4千円)
- 担当課 商工観光課

(5) ふるさと雇用再生事業

地域の雇用再生、失業者の雇用機会確保のため、県補助事業を活用したふるさと雇用再生事業(2事業)、緊急雇用創出事業(6事業)を実施し、地域における雇用機会の創出を図ります。

- 予算額 2,462万6千円(104万2千円)
- 担当課 商工観光課

2 自然活用型産業を振興するまちづくり

(1) 中山間地域総合整備事業(H20～H24)

農業生産条件が不利な中山間地域の事情を踏まえ、それぞれの立地条件に即した農業生産基盤の整備を総合的に行い、農業と農村の活性化を図るとともに、定住化を促進し、国土・環境の保全に資するため、農業用排水施設、農道、ほ場、防災安全施設等、農村施設の一体的な整備を行います。

- 内容 対象地域：浜坂地域
- 予算額 1億165万円
(1億3,733万3千円)
- 担当課 農林水産課

(2) 広域基幹林道池ノ尾線開設事業

造林、保育等森林の整備を行うなかで、森林をとりまく諸問題解決への基礎づくりと、山林の果たすべき機能を向上させるため、広域林道を整備します。

- 内 容 全体延長 18,128 m
幅員 5 m
本年度工事 660 m
(諸寄工区 330 m、千原工区 330 m)
- 予算額 2,150 万円 (2,250 万円)
- 担当課 農林水産課

(3) 中山間地域等直接支払事業 (第三期：H22 ～ H31)

担い手育成による、農業生産活動等の維持を通じて、耕作放棄地発生を防止し、農地の多面的機能の保全を図ります。中山間地域等と平地地域との生産条件の不利を補正します。

- 内 容 通常：17 集落 383.57ha
8 割：12 集落 81.64ha
- 予算額 8,953 万 9 千円 (8,962 万 3 千円)
- 担当課 農林水産課

(4) 環境対策育林事業 (第二期：H19 ～ H23)

環境林としての森林整備を行って林床植生を豊かにし、水源かん養機能等の公益的機能を高めて住民生活の安全確保を図ることを目的に、増加する施業放置を解消します。

- 内 容 スギ・ヒノキの人工林
材齢 16 ～ 45 年生が対象
190ha (間伐 145ha、保育 45ha)
- 予算額 1,084 万 5 千円 (1,084 万 5 千円)
- 担当課 農林水産課

(5) 森林整備地域活動支援事業 (第二期：H19 ～ H23)

森林の有する多面的機能の持続的発揮を図るため、森林所有者等の適時適切な森林施業の実施に不可欠な森林の現況調査、施業実施区域の明確化作業、歩道の整備などの活動支援を行います。

- 内 容 材齢 45 年生以下の人工林
支援対象は森林施業計画 30ha 以上の団地 (3,485ha)
- 予算額 1,763 万 7 千円 (1,742 万 9 千円)
- 担当課 農林水産課

(6) 森林整備地域活動支援事業 (拡充：H21 ～ H22)

既存事業による活動支援に加え、21 年度に国の補正予算により 21 年度、22 年度限定で「境界明確化」の事業が追加されたことから、本町においても境界を明確化するための測量及び境界杭の埋設、ペンキ等による所有界の表示を行います。

- 内 容 対象：施業の集約化又は施業の実施が困難な森林
649ha(H21)、658ha(H22)
- 予算額 1,316 万円 (－)
- 担当課 農林水産課



(7) 畜産振興 (優良牛確保) 事業

全国和牛の改良用素牛供給地としての役割を十分認識し、良質の但馬牛生産の安定化を図り、育種基地として優良牛の確保に努めます。

- 内 容 あっせん会 3 頭
市導入・自家保留 43 頭 計 46 頭
波系加算 3 頭
- 予算額 290 万円 (285 万円)
- 担当課 農林水産課



(8) 外国人漁業研修生受入事業（第四期：H22）

漁業の国際化と地元漁業の活性化を図るため、発展途上国の研修生を受け入れ、漁業体験を通して、日本の漁業界が有する技術・技能または知識を学習させ、帰国後は漁業のリーダーとして活躍できるよう受入事業を推進します。（新温泉町漁業研修生受入事業協議会による指定寄附金で運用）

○予算額 338万5千円（864万1千円）

○担当課 農林水産課



松葉ガニの水揚げ

(9) 漁業経営安定化資金利子補給事業

漁業者等の経営の安定を図るため、融資機関が漁業者等に融通する漁業経営安定化資金について、町が利子補給を行います。

○予算額 30万円（38万4千円）

○担当課 農林水産課

(10) 漁業振興事業

漁業の衰退が関連産業や地域産業の衰退を招くことのないように、漁業経営の安定を図るための支援を行います。

- 内 容 ・ 漁獲共済加入推進事業（対象件数：40件）
- ・ 漁貝類等増殖事業（アワビ稚貝購入・ヒラメ中間育成放流一式）
- ・ ホタルイカの流通拠点整備消費拡大事業（船上チューブ詰め（生鮮）による流通専用容器で出荷）
- ・ 漁船建造資金利子補給事業（対象船2隻）

○予算額 278万2千円（221万7千円）

○担当課 農林水産課

(11) 県営漁港整備事業

県営漁港内の航行の安全及び漁業活動の省力化と安全を図るため漁港施設の整備を行います。

○内 容 駐車場、便所等（浜坂漁港）一式、防波堤改良（諸寄漁港）、消波工、漁港浚渫（浜坂・諸寄）一式、積雪対策（浜坂・諸寄・居組）一式、

○予算額 1,001万4千円（1,592万2千円）

○担当課 農林水産課

(12) 並型魚礁設置事業

水産基盤整備事業長期計画（H14～H23）に基づき、漁獲の増大による地域の活性化と持続性ある発展のため、人工魚礁による新たな漁場の造成をもって効率的な操業環境の実現を図ります。

○内 容 漁場 40.0ha 造成（居組漁港から北へ3kmの地点）、鋼製魚礁1基、2.0m角型魚礁150個製作・設置

○予算額 3,080万円（一）

○担当課 農林水産課

3 交流型産業を振興するまちづくり

(1) 観光協会補助金

観光産業の全体振興のため、浜坂・温泉両観光協会に補助金を交付します。観光の一体化を目指すため、観光振興協議会の活動を推進します。

○予算額 2,045万4千円（2,046万円）

○担当課 商工観光課・温泉総合支所振興課



浜坂みなとカニまつり

(2) 観光キャラバン等PR事業

外部イベントに積極的に参加し、町をPRします。

○予算額 15万8千円(173万2千円)

○担当課 商工観光課



(3) 余部鉄橋架け替え記念キャンペーン事業

※新規

余部鉄橋の架け替えに合わせ、JR西日本と共催で誘客キャンペーンを実施します。

○予算額 30万円

○担当課 商工観光課

(4) 川下祭り花火大会助成事業 ※新規

実施組織の再編に伴い、助成を行います。

○予算額 50万円

○担当課 商工観光課

(5) 「道の駅」整備事業

観光資源、交流事業のネットワーク化を図り、魅力あふれる観光地をつくる新たな資源の一つとして、道の駅整備に向けた調査・研究を進めます。本年度は、交通量調査などの各種調査を行います。

○予算額 370万1千円(6万8千円)

○担当課 企画課

4 商工業を活性化するまちづくり

(1) 産業活性化アドバイザー会議 ※新規

町出身者等、各界識者で産業活性化アドバイザー会議を設置し、提言を聴取しながら町内産業活性化の活路を開きます。

○予算額 25万2千円

○担当課 商工観光課

(2) 地域活性化施設の活用

旧浜坂高校温泉校跡地について、企業誘致による雇用機会の確保及び地域貢献事業への活用のため、施設紹介と利用者の募集を引き続き行っていきます。

○予算額 53万4千円(6万円)

○担当課 商工観光課

(3) 町中小企業振興資金融資預託金

町内中小企業の資金確保の円滑化のため預託を実施します。

○予算額 1億4,000万円(1億4,000万円)

○担当課 商工観光課

(4) 町金融円滑化事業

経済不況の中で、町中小企業振興資金融資セーフティネット枠を設け、信用保証料の一部助成を行い、金融の円滑化を図ります。

○予算額 50万円(123万9千円)

○担当課 商工観光課

(5) 中小企業緊急雇用調整補助金

国の雇用調整補助金を受け、雇用の維持に努める事業所を支援します。

○予算額 94万2千円

○担当課 商工観光課

(6) 商工会補助金

両商工会の合併を推進し、商工業の振興のため、浜坂・温泉両商工会に補助金を交付します。

○予算額 1,566万5千円(1,551万7千円)

○担当課 商工観光課

(7) プレミアム商品券発行事業

本年、合併協議中の商工会合併において、幅広い産業連携の新商工会となるべく、支援調整を図ります。さらに合併記念事業として商工会が行うプレミアム商品券発行事業の補助を行います。

○予算額 170万円(一)

○担当課 商工観光課

住みたくなる環境づくり

・ 快適・生活環境 ・

本町は、上山高原をはじめとした森林、河川沿いの谷筋に広がる田園、港町や旧街道沿いの町並み、海辺の空間など、町の魅力の基本となる多様な景観を有しています。こうした景観を基盤に、良好で快適な生活環境を維持し、高めることに努めます。

また、浜坂地区中心市街地南部の活用をはじめ、中心市街地の活性化と土地区画整理など秩序ある土地利用を進めます。

1 自然を守り育てるまちづくり

(1) 農地・水・環境保全向上対策事業

農地や農業用水、ため池といった農業・農村資源を、食料の安定供給、多面的機能の発揮に不可欠な「社会共通資本」と位置付けて、地域ぐるみの保全活動を実施するため、集落を単位に農村保全活動組織を発足し、活動計画等について町と協定を結び、その実践活動に助成します。

- 内 容 ・保全活動助成(10 a 単価)水田 4,400 円、畑 2,800 円
- ・共同支援、営農基礎支援、先進的営農支援
- ・地域協議会へ町負担金を拠出し、地域協議会より交付

○予算額 683 万 8 千円 (643 万 1 千円)

○担当課 農林水産課

(2) 地籍調査事業

公共事業の円滑な事業推進、災害復旧時の円滑な作業対応、住民間や官民間の境界に関する問題の解消、土地取引の円滑化、課税の適正化等を図るため、町全域を対象に国土調査法に基づく地籍調査事業を実施します。

- 内 容 実施地区：諸寄、千原、竹田地区の
林道池ノ尾線沿線
換算実施面積：県営 0.46km²、町営
1.87km²

○予算額 3,065 万円 (2,719 万 7 千円)

○担当課 農林水産課

(3) 緊急防災林整備事業（県民緑税活用）

急傾斜、斜面形状等で山地災害防止機能の高度発揮が求められる概ね 45 年生以下のスギ・ヒノキ材を対象に、間伐木を利用した土留工の設置などの森林整備を実施します。環境対策育林実施箇所内を実施します。

- 内 容 事業規模：簡易土留工等 130ha、
看板設置 2 基

○予算額 3,693 万 3 千円 (3,420 万 3 千円)

○担当課 農林水産課

(4) 県営農村災害対策整備事業（H22 調査計画）

※新規

決壊や越水により、周辺農用地や民家等に被害を与えるおそれのある奥八田地区を対象に、農業用排水施設及び農村防災施設の点検・安全度の評価を行い、全体基本計画及び事業整備計画を策定します。

- 内 容 実施地区：奥八田地区
負担金：H22 調査計画（町 14%、地元 7%）H23 ～整備予定（町 14%、地元 2%）

○予算額 155 万 8 千円

○担当課 農林水産課

(5) 上山高原エコミュージアムの推進

上山高原ふるさと館の運営及びエコ体験プログラム事業を推進します。

○予算額 271 万 3 千円 (271 万 3 千円)

○担当課 商工観光課



上山高原ふるさと館

(6) 自然公園維持管理

自然景観を保全するため、国立公園、国定公園、サンビーチ、バイカモ公園の清掃等を実施します。

○予算額 290万6千円(251万3千円)

○担当課 商工観光課



田君川のバイカモ

2 快適な生活ができるまちづくり

(1) 情報化推進事業

高度情報通信社会に対応した情報基盤整備計画と情報通信技術・システムの利活用について検討し、住民の安心・安全を確立するための情報化に努めます。

○予算額 27万5千円(237万9千円)

○担当課 企画課

(2) 辺地共聴施設デジタル化整備事業 ※新規

2011年7月の地上デジタル放送への完全移行に向け、山間部を中心とした自主共聴施設のデジタル化について助成します。

○予算額 1,480万4千円

○担当課 企画課

(3) 国勢調査 ※新規

国勢調査は、我が国に住んでいる全ての人・世帯を対象とする国の最も基本的な統計調査で、国内の人口や世帯の実態を明らかにし、各種施策の基礎資料を得ることで、町の活性化に繋げていくことを目的として実施します。

○予算額 927万3千円

○担当課 企画課

(4) 余部橋梁架替事業

山陰本線(豊岡～浜坂間)の列車定時制の確保に向け、兵庫県をはじめ関係市町等広域的な連携により、余部橋梁の架け替えを推進するため、本体工事等事業へ負担金を拠出します。

○予算額 4,242万2千円(1,955万1千円)

○担当課 企画課

(5) JR山陰本線・播但線輸送改善事業

本年度の余部橋梁の完成を契機とした、軌道・駅の改良と特急「はまかぜ」への新型車両導入による輸送改善を、兵庫県をはじめ関係市町等広域的な連携により推進するため、補助金を拠出します。

○予算額 438万円(266万7千円)

○担当課 企画課

(6) 交通政策研究会運営事業

平成20年10月に運行を開始した町民バス「夢つばめ」は、平成22年度末まで実証(試験)運行を行うこととしています。研究会等で住民とともに毎年評価・見直しを行い、運行の効率化と利便性の向上に努めながら、平成23年4月以降の本格運行につなげていくための調査、研究を行います。

○予算額 26万9千円(29万1千円)

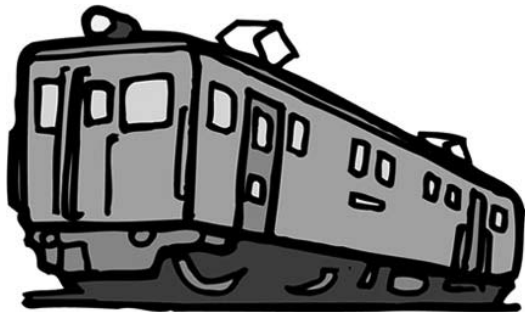
○担当課 企画課

(7) JR利用促進「町民ふれあいの旅」事業

JR浜坂駅の利用促進と町民の親睦と交流を深めるため、町民ふれあいの旅を実施します。

○予算額 24万1千円(20万3千円)

○担当課 企画課



(8) JR利用促進「職員e-出張」事業

JR浜坂駅の利用促進を図るため、神戸・大阪などへの一人出張時には、「e-出張」により特急はまかぜを利用します。

*「e-出張」とは、エコノミー・エコロジーの頭文字をとって、エコ(e)出張

○予算額 54万5千円(65万4千円)

○担当課 企画課

(9) 公共交通利用促進事業「新温泉町ふれあいサロン」

浜坂駅構内の一角に鉄道グッズの展示と町の案内所機能をもった鉄道グッズ館「鉄子の部屋」を設置し、足湯とともにさらに駅前の賑わいを創出します。

○予算額 83万1千円(89万円)

○担当課 企画課



鉄道グッズ館「鉄子の部屋」

(10) 町民バス・町民タクシー運行事業

全但バスの退出に伴って、地域住民の生活交通に必要な最低限度の移動手段を維持・確保するため、町全体の自主運行バスを導入しています。また、公共交通機関が運行されていない地域の日常生活支援として、町民タクシー事業を実施します。

○予算額 1億5,104万6千円

(1億2,623万7千円)

○担当課 企画課



町民バス「夢つばめ」

(11) 中心市街地活性化推進事業(まちづくり交付金)

浜坂中心市街地における歴史的景観特性を活かした魅力ある拠点整備と観光資源の連携強化による集客力向上及び市街地の活性化を図るとともに、町道浜坂西線他2路線消雪工整備などの都市基盤整備を行い、若年者から高齢者まで全ての町民が安心して暮らせるまちの実現を目指すため、まちづくり交付金事業を実施します。

(事業期間：H21～H25)

- 内容
- ・町道浜坂西線他2路線消雪工整備事業(調査、本工事)
 - ・まちなかサイン整備事業(設計)
 - ・観光ルート設定、魅力マップづくり事業

○予算額 5,130万円(2,291万8千円)

○担当課 建設課

(12) 街路事業（県営事業）

都市計画道路浜坂駅港湾線の事業進捗を図ります。

○内 容 全体計画：延長 1,140 m、幅員 15 m
（昭和 56 年度港湾側より施工継続）

○予算額 4,750 万円（4,750 万円）

○担当課 建設課

(13) 景観形成事業

地域の魅力ある景観を保全し、住民にとってより住みやすく、豊かな気持ちで暮らせる、誇りの持てるまちづくりを推進します。

○内 容 湯・細田地区、浜坂味原川周辺地区

○予算額 100 万円（112 万 7 千円）

○担当課 建設課

(14) 汚水処理施設共同整備事業 ※新規

農業集落排水施設・漁業集落排水施設・コミュニティプラント施設・合併処理浄化槽の汚泥は、現在、浄化槽汚泥（一般廃棄物）として、美西浄化センターで処理していますが、汚水処理施設共同整備事業実施により各施設の汚泥を、公共下水道処理場等で脱水汚泥の状態まで処理することが出来る施設整備のための計画を行います。

○予算額 1,200 万円

○担当課 上下水道課

(15) 本谷飲料水供給施設整備事業 ※新規

町への施設管理移管に伴い、浄水施設の整備を行います。

○内 容 取水ポンプ、貯水槽、濾過器、配水管等一式

○予算額 300 万円

○担当課 上下水道課

(16) 新市水源高度浄水施設等整備事業

安心・安全な水道水の給水のため、クリプトなどの病原菌対策として、新市水源で紫外線滅菌施設を新設します。

○内 容 紫外線処理装置、浄水池、電気設備等

○予算額 2 億 5,426 万 7 千円（7,497 万円）

○担当課 上下水道課



(17) 後山浄水施設等整備事業

安心・安全な水道水の給水のため、水源と浄水施設の整備を行います。

○内 容 送水ポンプ、浄水装置、電気設備等

○予算額 2,264 万円（286 万 5 千円）

○担当課 上下水道課

3 地球環境に優しいまちづくり

(1) 新温泉町エコタウン構想検討委員会（仮称）の設置 ※新規

新しい産業基盤の創出や環境負荷の少ないまちづくりなどを進め、豊かな自然の恵みを活かした環境にやさしい町を実現するため、新温泉町エコタウン構想検討委員会を設置します。

○予算額 36 万 2 千円

○担当課 企画課



(2) 地球温暖化対策実行計画策定事業 ※新規

京都議定書目標達成計画に即し、市町村の事務及び事業に係る公共施設の温室効果ガス排出量を計画的に削減するため、地球温暖化対策実行計画を策定し、職員を対象に削減に向けた取り組みを促進します。

○予算額 188万5千円

○担当課 町民課

(3) 不法投棄ごみの回収（緊急雇用創出事業）

ごみのない町を目指し、町内に不法投棄された電化製品や廃タイヤ、ポイ捨てごみなどの回収を行います。また、緊急雇用創出事業を活用し、短期雇用・就業機会の創出を図ります。

○予算額 748万4千円

○担当課 町民課・温泉総合支所住民福祉課



クリーン作戦

(4) 北但行政事務組合負担金

循環型社会形成を推進するため、北但行政事務組合（1市2町構成）が建設するごみ・汚泥処理施設整備に係る生活環境影響調査等を実施する負担金として拠出します。

○予算額 3,850万8千円（3,976万3千円）

○担当課 町民課



(5) 山陰海岸漂着ごみ回収 ※新規

山陰海岸国立公園内の海岸沿い打ち上げられた漂着ごみを回収し、自然環境の美化・保全に努めることで、世界的な評価を得た山陰海岸ジオパーク構想を推進します。

○予算額 228万6千円

○担当課 町民課



新温泉町山陰海岸ジオパーク館

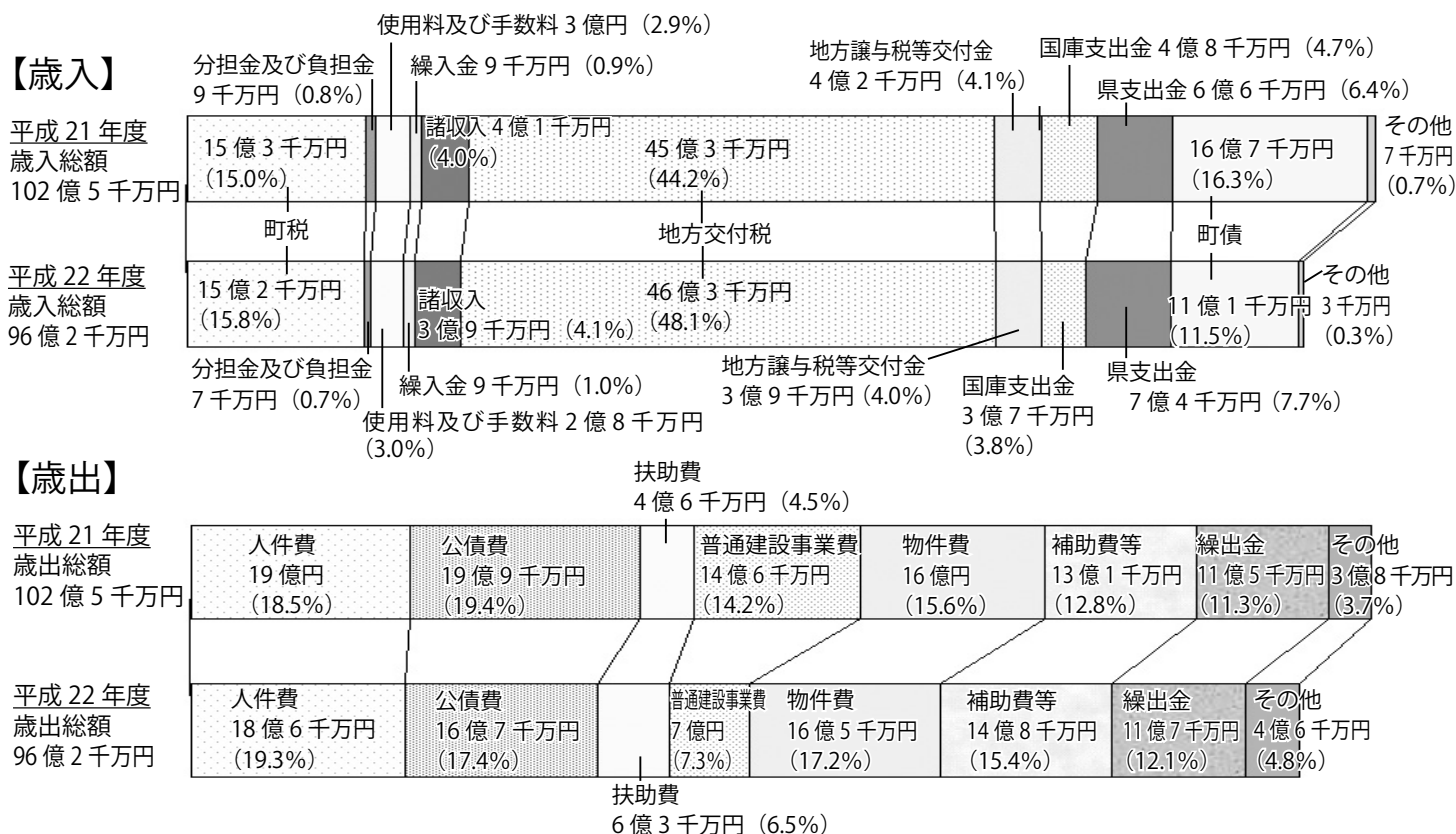


まちの台所事情

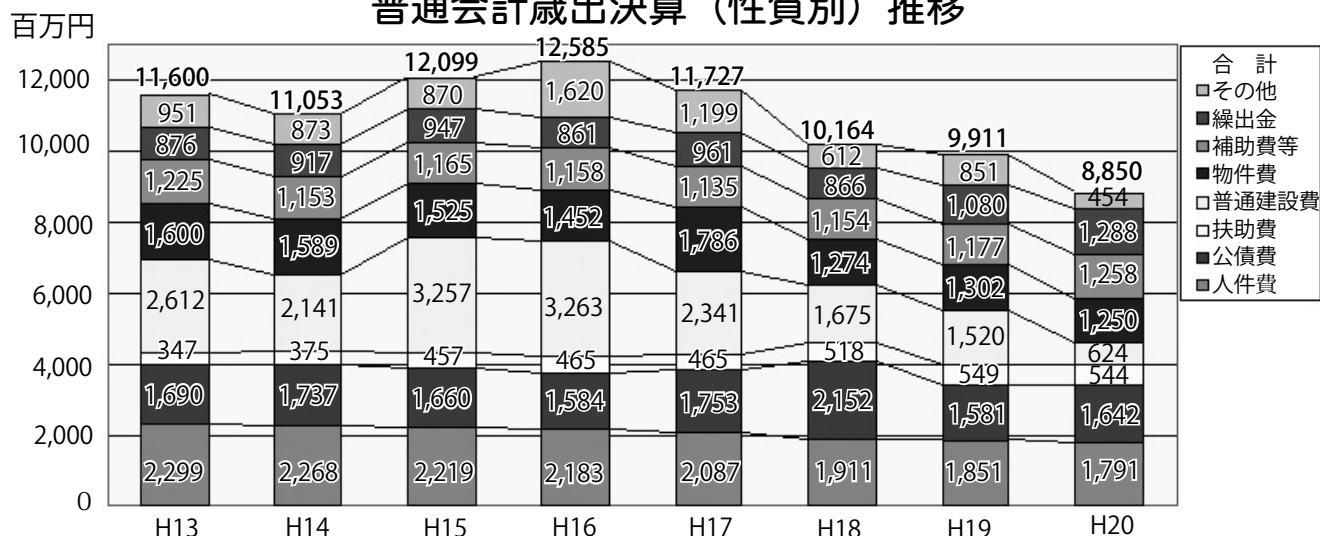
1 普通会計予算の推移

(平成21年度、22年度の当初予算比較)

※「普通会計」とは、総務省の定める会計区分の一つです。一般会計、特別会計など各会計で経理する事業の範囲が自治体ごとに異なっているため、統一的な基準で整理して比較できるようにした統計上の会計区分をいいます。本町では、具体的に一般会計、残土処分場事業特別会計（浜坂・温泉）、コミュニティ・プラント事業特別会計をいいます。



普通会計歳出決算（性質別）推移



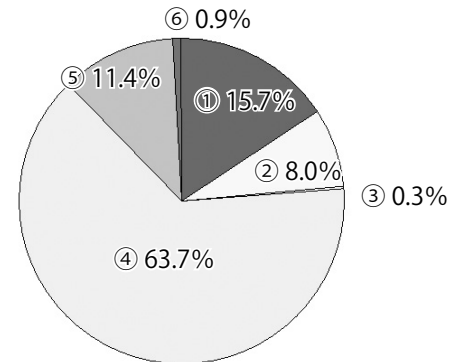
※端数処理により合計と内訳が一致しない場合があります。

2 町の予算を家計に例えてみると…

平成 22 年度の新温泉町の普通会計予算 96 億 2 千万円を、年収 420 万円（月収 35 万円）の家計に例えてみると・・・

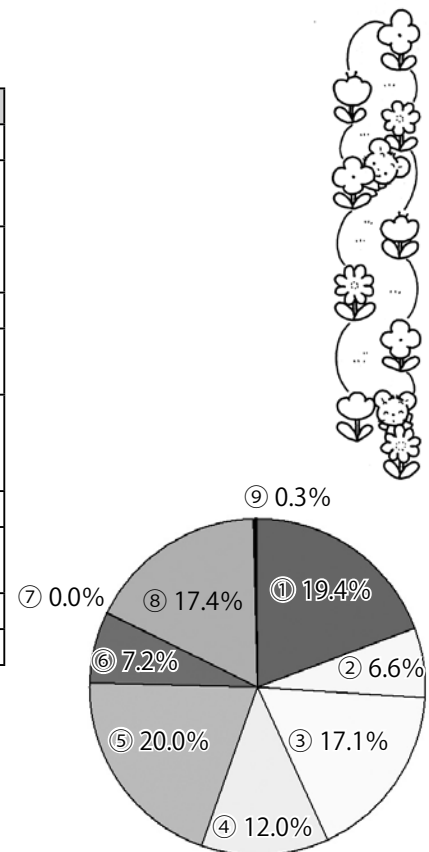
【〇〇家族】 サラリーマンのお父さん、パート勤めのお母さん、子ども 2 人

収 入	家計（1 か月）	町予算（年間予算）
① 給料（町税）	55,000 円	15 億 2,000 万円
② パート収入 （使用料・手数料等）	28,000 円	7 億 6,000 万円
③ 財産の運用・売却益 （財産収入）	1,000 円	2,000 万円
④ 親からの援助など （地方交付税、国・県支出金等）	223,000 円	61 億 2,000 万円
⑤ 借金（車・住宅ローン） （町債）	40,000 円	11 億 1,000 万円
⑥ 貯金の取り崩し（繰入金）	3,000 円	9,000 万円
合 計	350,000 円	96 億 2,000 万円



お父さんとお母さんの収入だけでは生活できず、親からの援助により生計が成立っている状況は昨年までと変わりありません。昨年に比べて、収入で、借金が減額になっていますが、昨年は過去の高い利率の借金を低い利率へ借り換えたためです。さらに、大規模な自宅の増改築が終了したことに伴う減額です。その他、借金の返済、自宅の増改築・車や電気製品の購入費を減らすなどの節約分を、医療費・教育費・保育料、知人への援助等にまわすなどやり繰りしているのが今年度の家計の現状です。

支 出	家計（1 か月）	町予算（年間予算）
① 食費（人件費）	68,000 円	18 億 6,000 万円
② 医療費・教育費・保育料等 （扶助費）	23,000 円	6 億 2,000 万円
③ 光熱水費・電話代・生活用品等 （物件費）	60,000 円	16 億 5,000 万円
④ 子どもへの仕送り（繰出金）	42,000 円	11 億 7,000 万円
⑤ サークル等の会費、知人への援助 （補助費等及び出資・貸付金）	70,000 円	19 億 2,000 万円
⑥ 自宅の増改築・車や電気製品 の購入等（普通建設事業費・ 維持補修費）	25,000 円	7 億円
⑦ 貯金の積立て（積立金）	0 円	1,000 万円
⑧ 借金の返済（ローンの支払い） （公債費）	61,000 円	16 億 7,000 万円
⑨ その他（予備費）	1,000 円	2,000 万円
合 計	350,000 円	96 億 2,000 万円



3 貯金の状況

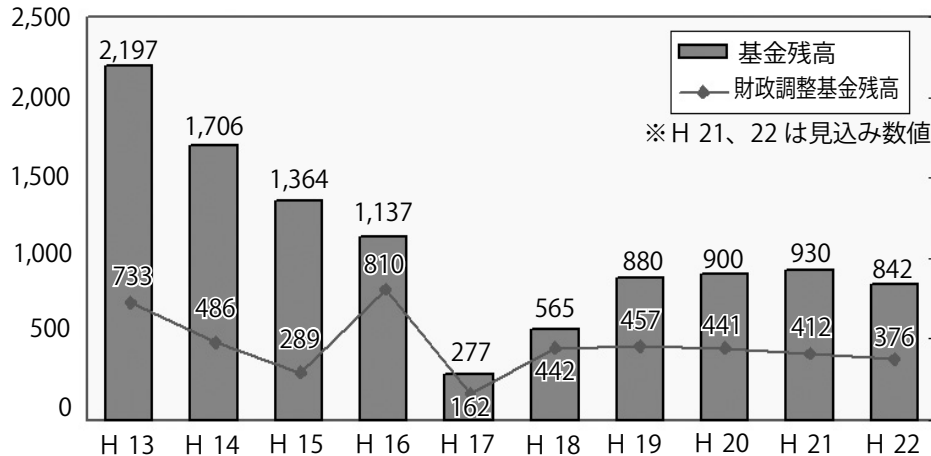
貯金（基金）のうち使途が限定されていない財政調整基金は、平成20年度末で約4億4千万円となりました。平成21年度は収支不足を補うために取

り崩しを行い、約4億1千万円となる見込みです。

平成22年度当初予算では収支不足を補うために約4千万円取り崩すこととしました。

百万円

基金残高の推移（普通会計）



1人当たり基金残高

（普通会計）

17年度末	15千円
18年度末	32千円
19年度末	50千円
20年度末	52千円



【基金残高の状況】

（単位：千円）

基金名		平成20年度末 現在高	平成21年度末 現在高見込額 (A)	平成22年度 積立予定額 (B)	平成22年度 取崩予定額 (C)	平成22年度末 現在高見込額 (A)+(B)-(C)
①	財政調整基金	440,825	411,779	121	36,000	375,900
②	減債基金	31,103	34,497	3,311	0	37,808
③	その他特定目的基金					
	ふるさと水と土対策基金	2,584	2,591	3	0	2,594
	地域福祉基金	54	54	0	0	54
	海岸環境美化基金	79	79	0	0	79
	地域振興基金	300,000	357,353	0	57,353	300,000
	十字谷残土処分場整備基金	47,713	56,650	1,508	0	58,158
	下々山公共建設残土処分場事業基金	68,158	57,212	171	1	57,382
	二日市温泉配湯事業施設整備基金	2,214	2,968	666	0	3,634
	ふるさとづくり基金	1,920	885	503	885	503
	コミュニティ・プラント事業基金	4,900	5,549	0	0	5,549
計 ①～③（普通会計）		899,550	929,617	6,283	94,239	841,661
④	土地開発基金（現金のみ）	49,504	49,690	124	0	49,814
計 ①～④		949,054	979,307	6,407	94,239	891,475
⑤	国民健康保険財政調整運用基金	372,225	292,118	617	1	292,734
⑥	国民健康保険直営診療所基金	110	111	1	0	112
⑦	介護保険給付費準備基金	84,676	49,616	121	24,917	24,820
⑧	介護従事者処遇改善臨時特例基金	8,721	5,151	13	2,555	2,609
⑨	生活排水処理事業基金（コミプラ除く）	50,500	43,605	2,141	15,001	30,745
⑩	七釜温泉配湯事業施設整備積立基金	33,003	37,102	3,283	1	40,384
⑪	浜坂簡易水道事業施設整備基金	14,021	19,641	4,258	0	23,899
合計 ①～⑪		1,512,310	1,426,651	16,841	136,714	1,306,778



4 借金の状況

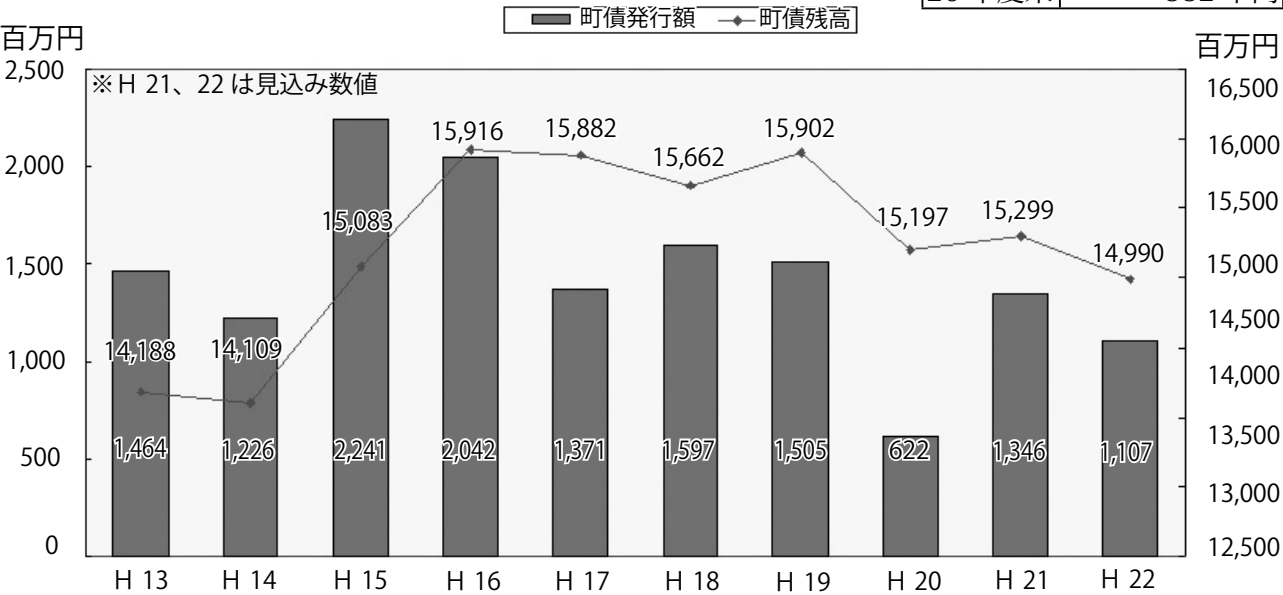
町の借金は、平成20年度末現在で全会計合わせると約285億円（H19年度末299億9千万円）、町民一人当たり約165万円（同171万円）となります。普通会計の借金は約152億円（同159億円）で、町民一人当たり約88万円（同91万円）となります。

財政健全化のため、返済額を超える借入れをしないことを基本とし、有利な財源である合併特例債、過疎対策事業債を活用するなど適切な管理を行います。

1人当たり町債残高
(普通会計)

17年度末	877千円
18年度末	880千円
19年度末	909千円
20年度末	882千円

町債残高の推移（普通会計）



【町債残高の状況】 (単位：千円)

区 分	平成 20 年度末	平成 21 年度末 見込	平成 22 年度末 見込
一般会計	14,696,391	14,883,007	14,651,928
コミュニティ・プラント事業特別会計	501,035	416,265	338,472
①小 計（普通会計）	15,197,426	15,299,272	14,990,400
簡易水道事業特別会計	0	50,000	53,000
下水道事業特別会計	9,536,439	8,953,127	8,365,462
浜坂温泉配湯事業会計	0	0	0
水道事業会計	2,127,091	2,025,809	2,034,225
公立浜坂病院事業会計	1,636,581	1,528,093	1,421,596
②小 計	13,300,111	12,557,029	11,874,283
① + ②合 計	28,497,537	27,856,301	26,864,683

◆町債とは・・・

町債は、学校や道路、下水道などの多額の経費を要する建設事業を行うための借金であり、長期間町民に活用されるため、建設時の町民だけに負担してもらうのではなく、次の世代にも負担を求め、世代間でこれらの事業に対する負担の公平を図るものです。
有利な町債を発行して事業を行うことで、地方交

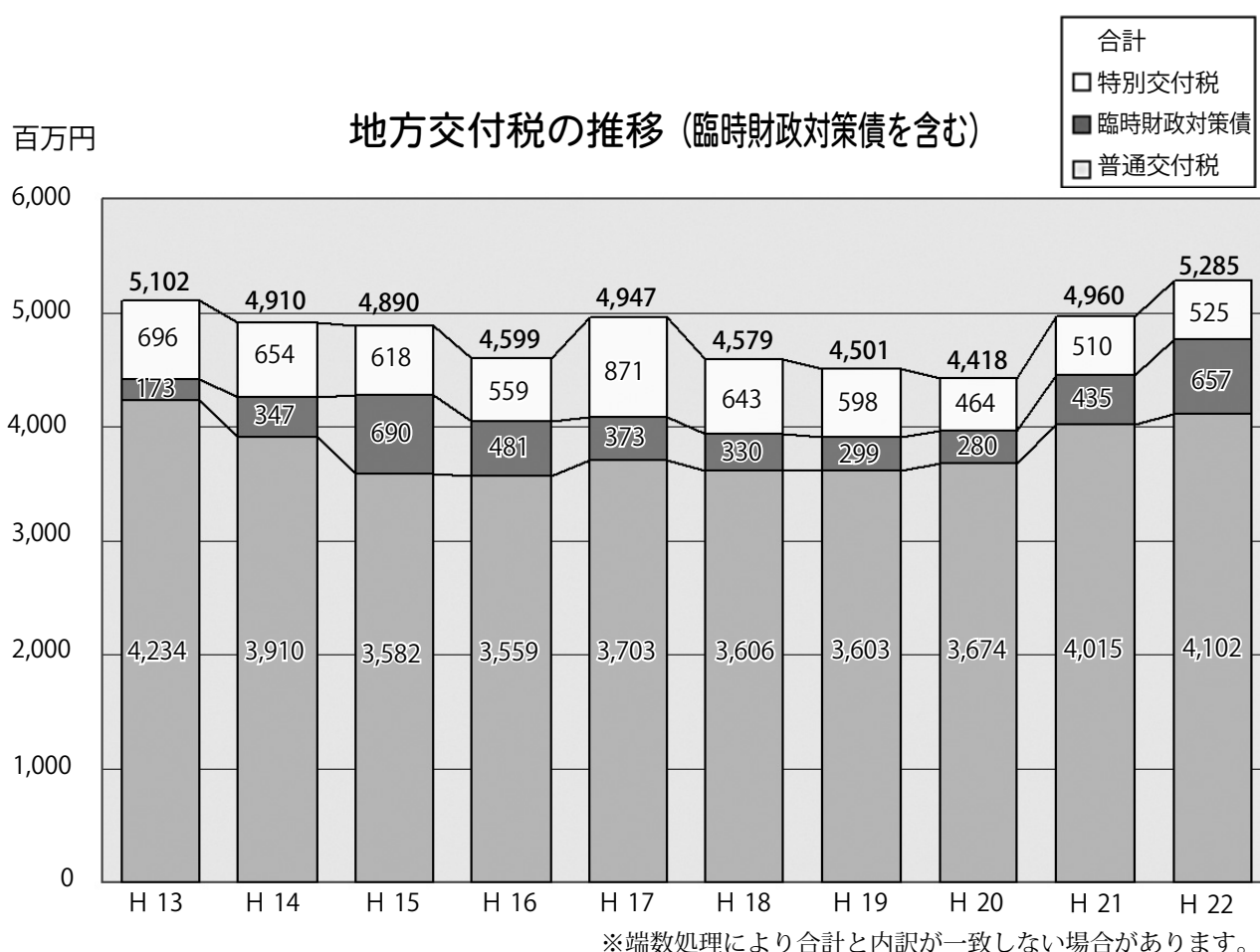
付税による国の財政支援も受けられるため、町債を有効に活用していくことも大切です。ただし、財政健全化のため借金の残高を減らすことも重要です。

5 地方交付税・町税の状況

地方交付税には、普通交付税と特別交付税があります。普通交付税では雇用対策や地域資源の活用など地域活性化に向けた取り組みが地域ニーズに応じて実施できるよう「雇用対策・地域資源活用臨時特例費」や子ども・高齢者に対する社会保障関連経費等の所要の経費を充実することとした「活性化推進

特例費」などにより増額となります。

町税は、平成22年度における税制改正を含め、景気の動向、過去の実績や徴収努力等を勘案した結果、約1千6百万円の減額となります。



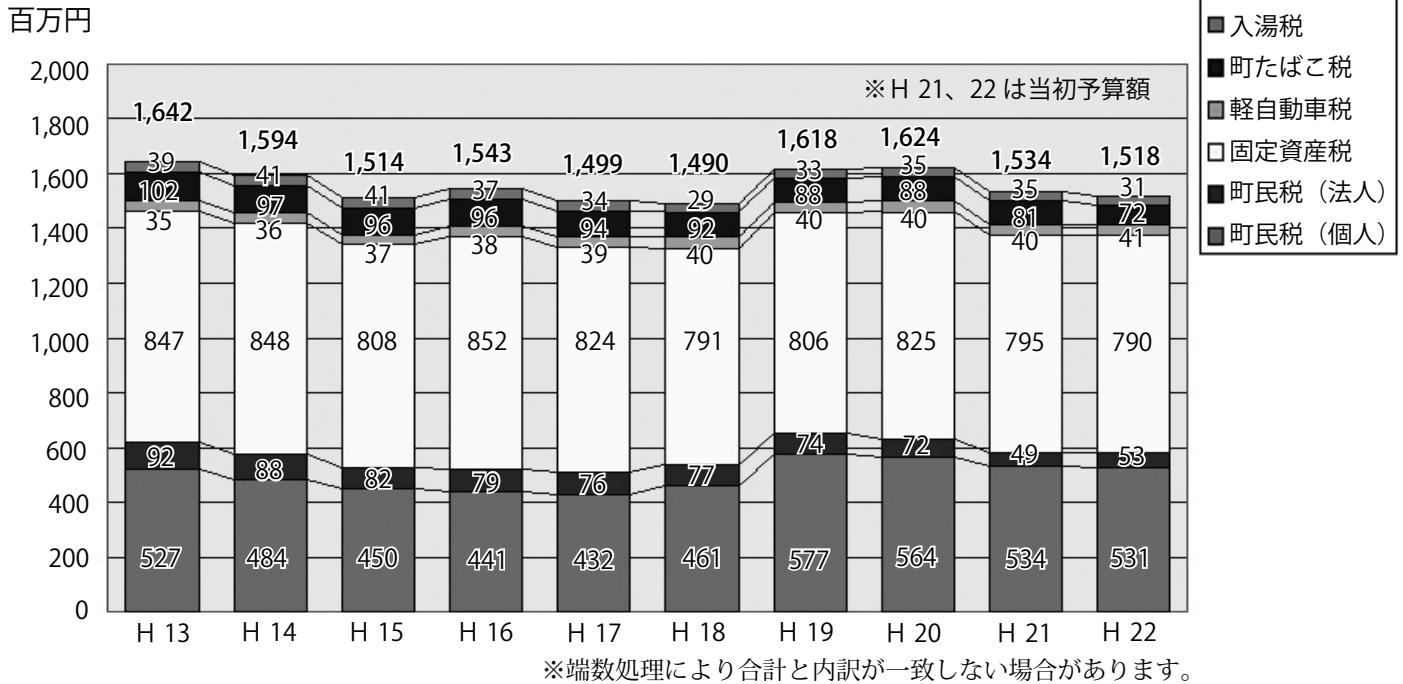
臨時財政対策債とは・・・

地方の財源不足を補てんするため特例的に認められる地方債です。従来は、この財源不足額を補てんするため、国が地方交付税特別会計で借入れし、地方交付税として地方自治体に配分してきました。

平成13年から自治体自ら直接借り入れる方式に切り替えられました。これを「臨時財政対策債」といいます。



町税の推移



6 財政指標の状況

項 目	18 年度	19 年度	20 年度
経常収支比率	94.6%	94.2%	94.1%
起債制限比率	14.8%	14.7%	13.9%
実質公債費比率	17.9%	18.3%	18.8%
標準財政規模	56 億 9,659 万円	57 億 1,171 万円	61 億 6,473 万円

【用語解説】

経常収支比率	人件費（食費）、扶助費（医療費等）、公債費（借金の返済）などの義務的な経常経費に、町税（給料）や地方交付税（親からの援助）などの経常的収入がどれだけ充当されているかを示します。数値が高くなるほど財政の自由度、健全性が失われていることを示します。 ※例えば、10 万円の収入のうち、Aさんは生活費など必ず必要な経費が 9 万円とすると、経常収支比率は 9 万円 ÷ 10 万円 = 90% となります。Bさんは生活費など必ず必要な経費が 7 万円とすると、経常収支比率は 70% となり、Bさんの方が自由に使えるお金が多いということになります。
起債制限比率	収入に占める借金の返済額（地方交付税で措置される額を収入・返済額から除く）の割合を示します。3 カ年の平均値が 20% 以上なら起債が制限されます。 ※例えば、10 万円の収入のうち、借金の返済にあてるお金が 1 万 5,000 円であれば、起債制限比率は 15% となります。
実質公債費比率	起債制限比率に、下水道、病院などの公営企業への繰出等（子どもへの仕送り）を加えた町全体の実質的な債務をもとに算出します。3 カ年の平均値が 18% 以上になると起債の許可が必要となり、25% 以上なら起債が制限されます。
標準財政規模	地方自治体が標準的な状態で通常収入が見込まれる一般財源（※）の規模を示す数値 ※一般財源とは、歳入のうち町税などのように用途が特定されず、どのような経費にも使用することができる資金のことです。

行財政改革への取り組み

厳しい財政状況下において、社会経済情勢の変化に伴う多様化する住民ニーズなど新たな行政需要に対応していくためには、合併効果を生かした行政のスリム化、効率化に加え、「住民が主人公」を基本とした、“最少の経費で最大の効果を生む効率的な事業の執行”と“住民から信頼される行財政運営”を更に進める必要があります。

このため、平成22年度から5年間の行財政改革の指針となる第2次行財政改革大綱及び同実施計画を策定し、「住民の参画と協働」を基本姿勢として行財政改革に積極的に取り組んでいきます。

●行財政改革への取り組みによる計画効果額

約 2 億 7,000 万円（平成 22 年度～ 26 年度の 5 年間）

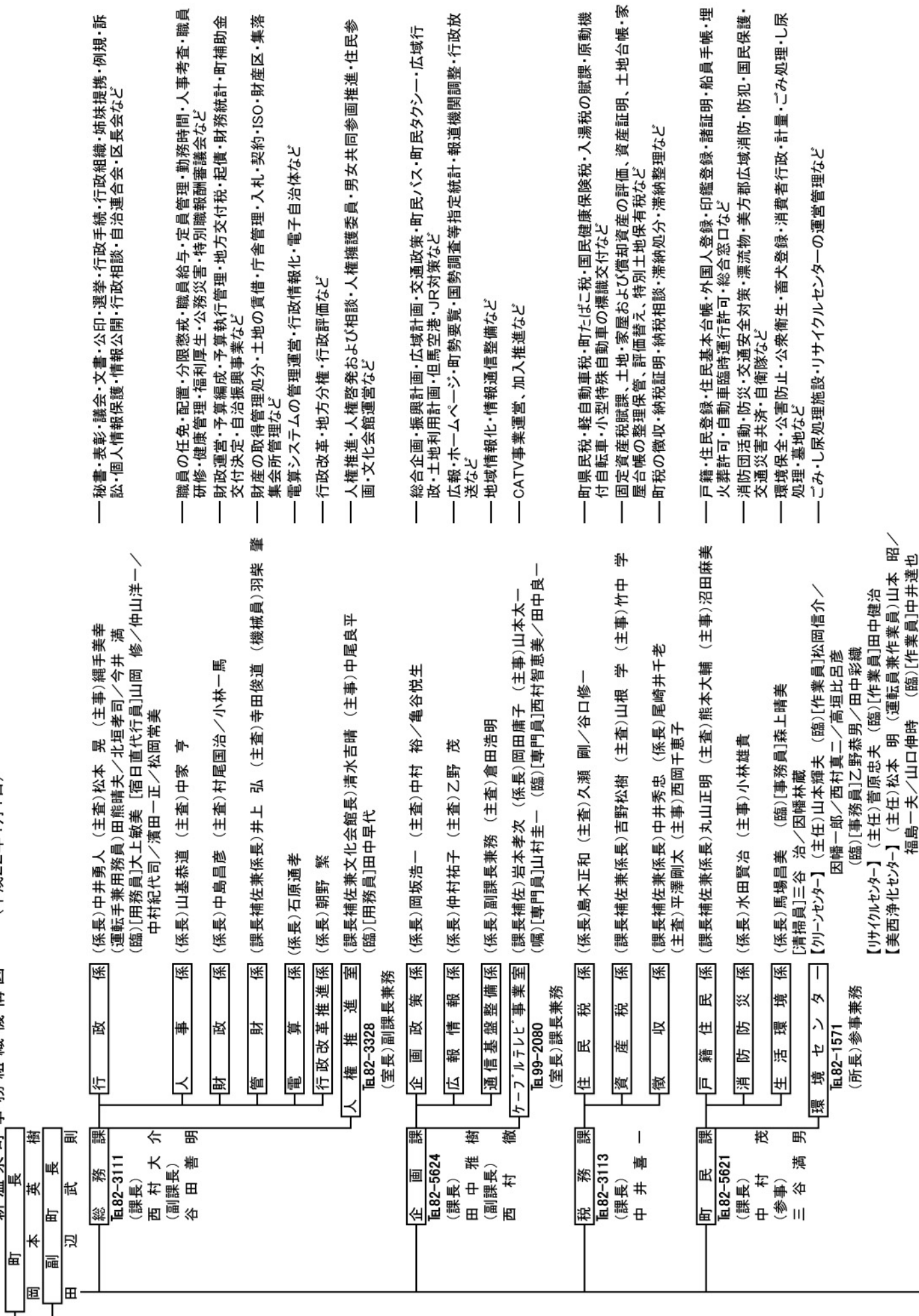
【内 訳】

項 目	平成 26 年度までの計画効果額	
		うち平成 22 年度 計画効果額
1 住民の参画と協働の推進		
1-(1) 行政への住民参画の促進	—	—
1-(2) 住民との協働によるまちづくりの推進		
1-(3) ボランティア活動への支援		
1-(4) 自治基本条例の制定と啓発		
1-(5) 公正の確保と透明性の向上		
1-(6) 人権尊重と男女共同参画社会の推進		
2 財政健全化の推進		
2-(1) 経費の削減と財政の健全化	1 億 6,976 万円	4,067 万円
2-(2) 行政評価を活用した予算編成		
2-(3) 自主財源の確保		
2-(4) 使用料・手数料の適正化		
2-(5) 公営企業等の経営健全化		
3 効率的で質の高い行政運営の推進		
3-(1) 事務事業の見直しと行政評価制度の充実	9,962 万円	1,040 万円
3-(2) 民間委託・指定管理者制度等の推進		
3-(3) 補助金等の点検・見直し		
3-(4) 組織・機構の見直し		
3-(5) 定員管理と給与等の適正化		
3-(6) 人材育成の推進		
3-(7) 第3セクターの経営評価		
4 行政サービスの向上と新時代の行政の推進		
4-(1) 住民の視点に立った行政の運営	89 万円	17 万円
4-(2) 行政手続きの簡素化と住民の利便性の向上		
4-(3) 電子自治体の推進		
4-(4) よりよい子育て・子どもの育つ環境づくり		
合 計	2 億 7,027 万円	5,124 万円

※計画効果額・・・第2次行財政改革実施計画における計画効果額

新温泉町 事務組織機構図

(平成22年4月1日)



- 秘書・表彰・議会・文書・公印・選挙・行政手続・行政組織・姉妹提携・例規・訴訟・個人情報保護・情報公開・行政相談・自治連合会・区長会など
- 職員の任免・配置・分限懲戒・職員給与・定員管理・勤務時間・人事考査・職員研修・健康管理・福利厚生・公務災害・特別報酬審議会など
- 財政運営・予算編成・予算執行管理・地方交付税・起債・財務統計・町補助金交付決定・自治振興事業など
- 財産の取得管理処分・土地の賃借・庁舎管理・入札・契約・ISO・財産区・集落集会所管理など
- 電算システムの管理運営・行政情報化・電子自治体など
- 行政改革・地方分権・行政評価など
- 人権推進・人権啓発および相談・人権擁護委員・男女共同参画推進・住民参画・文化会館運営など
- 総合企画・振興計画・広域計画・交通政策・町民バス・町民タクシー・広域行政・土地利用計画・但馬空港・JR対策など
- 広報・ホームページ・町勢要覧・国勢調査等指定統計・報道機関調整・行政放送など
- 地域情報化・情報通信整備など
- CATV事業運営・加入推進など
- 町県民税・軽自動車税・町たばこ税・国民健康保険税・入湯税の賦課・原動機付自転車・小型特殊自動車の標識交付など
- 固定資産税賦課・土地・家屋および償却資産の評価・資産証明・土地台帳・家屋台帳の整理保管・評価替え・特別土地保有税など
- 町税の徴収・納税証明・納税相談・滞納処分・滞納整理など
- 戸籍・住民登録・住民基本台帳・外国人登録・印鑑登録・諸証明・船手帳・埋火葬許可・自動車臨時運行許可・総合窓口など
- 消防団活動・防災・交通安全対策・漂流物・美方郡広域消防・防犯・国民保護・交通災害共済・自衛隊など
- 環境保全・公害防止・公衆衛生・畜犬登録・消費者行政・計量・ごみ処理・し尿処理・墓地など
- ごみ・し尿処理施設・リサイクルセンターの運営管理など

健康課 Tel82-5622 (課長) 小谷庄司	健康推進係 【保健福祉センター すこやか〜に】 Tel99-2940	課長補佐(係長)西垣直子 (課長補佐(係長)阪本明美 (係長)谷淵朝子 (主任保健師)重本 栄 (保健師)今村明美/谷田景子 (主査)三谷 香 (臨)[栄養士]上島久美	健康づくり、感染症予防、健康診査、保健指導、予防接種、献血、保健指導、精神保健、母子・成人・老人保健、食生活改善、保健センター運営など
	福祉医療係	(課長補佐(係長)中井 誠 (主査)村尾雄一郎 (主事)田中早耶香	後期高齢者医療・老人保健医療・福祉医療(老人・重度障害者・乳幼児・母子家庭等)など
	国保年金係	(課長補佐(係長)中田剛志 (係長)坂本正人 (主事)中村真紀 (臨)[セプト点検専門員]朝加裕子 (照来)Tel92-1080 (八田)Tel93-0001 (歯科)Tel92-0140	国民健康保険・診療所・国民年金・福祉年金など
	診療所	照来(所長)茶谷徳行 (主任看護師)西谷恭子	医療・予防など
	八田	(所長兼公立浜坂病院医師)森川剛志 (主査)宮脇恵美子(国保年金係兼務) (嘱)[看護師]太田智恵美	医療・予防など
福祉課 Tel82-5620 (課長) 西垣日出樹	歯科	(所長)山本剛志 (主任歯科衛生士)石井加代子 (主任歯科技工士)大森晴光 (嘱)[歯科衛生士]坂本奉子/長谷阪章代/澤田節子	医療・予防など
	福祉係	(課長補佐(係長)小谷八重美 (主査)浅田紀行/福田由紀江/上島 彰	社会福祉・児童福祉・母子福祉・障がい福祉・福祉・民生委員・生活保護・行路病人・福祉の町づくり・社会福祉団体など老人保健福祉計画・老人福祉・施設入所措置・援護福祉・戦没者遺族援護・高齢者福祉施策・老人クラブ連合会など
	ユートピア浜坂 Tel82-5080	(課長補佐(係長)藤和篤則 (臨)[管理員]松岡義浩/ 糸根田 孝/奥村今恵/池田義子/岡端謙二/田村明美 (課長補佐(係長)七理静子 (主査)小林正則/丸岡勇輔 「要介護認定調査担当」(看護師)田村かづ子 (准看護師)伊森美佐枝	ユートピア浜坂運営
	介護保険係	(課長補佐(係長)兼務)下雅意昌代/村尾常吉 (係長)石原千津子 (主事)小谷英寿 (臨)[指導員]下雅意昌代/村尾常吉	介護保険事業計画・介護保険事業運営・介護保険料賦課給付・介護認定審査会など
	こども未来係	(課長補佐)中村一美 (係長)田中美和子 (主任看護師)山根京子 (主任看護師)西村正枝	認定こども園・ふれあいセンター・保育料・少子化対策・児童手当・児童扶養手当など
(ふれあいセンター)所長 馬場恵子	地域包括支援センター Tel82-5623 (センター長)課長兼務	(課長補佐)岡美由紀 (総括主任教諭)上原夏美 (主任教諭)坂本みちよ/中井博子 (主任保育士兼主任教諭)井上玲子/大田鈴子/井上清美/ 井上秀子/寺谷清美 (保育士兼教諭)山崎 彩 (運転手兼調理員)竹中 功 (臨)[調理員]野田孝江/岡田 潔/山村直樹 (臨)[保育士]井上由紀子/阪出容子/田村眞智子/野田将晴/ 西村里美/中村有希/松井 礼/中村江里/西坂美鈴 (臨)[補助員]稲垣博恵	介護支援サービス、保健福祉サービスの調査およびケアプラン・要介護認定訪問調査など
	ふれあいセンター Tel92-1095	(総括主任保育士)岡美由紀 (総括主任教諭)上原夏美 (主任教諭)坂本みちよ/中井博子 (主任保育士兼主任教諭)井上玲子/大田鈴子/井上清美/ 井上秀子/寺谷清美 (保育士兼教諭)山崎 彩 (運転手兼調理員)竹中 功 (臨)[調理員]野田孝江/岡田 潔/山村直樹 (臨)[保育士]井上由紀子/阪出容子/田村眞智子/野田将晴/ 西村里美/中村有希/松井 礼/中村江里/西坂美鈴 (臨)[補助員]稲垣博恵	幼児教育、保育業務、子育て支援・家庭教育支援
	温泉幼稚園 (園長)所長兼務		
	温泉保育園 (園長)次長兼務		
	子育て支援部 (部長)次長兼務		
(次長) 稲木すみ江	温泉幼稚園 (園長)所長兼務		
	温泉保育園 (園長)次長兼務		
(浜坂認定こども園)所長 谷口恵子	子育て支援部 (部長)次長兼務		
	浜坂認定こども園 Tel82-1360	(総括主任保育士兼主任教諭)山本真澄 (主任保育士兼主任教諭)楠田早苗/寺谷洋子/井上寛子/ 藤本裕子/西村美香	幼児教育、保育業務、子育て支援・家庭教育支援

(次長) 田畑由美子	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(大庭認定こども園所長) 平田眞智子 (次長) 松崎より子	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(保育士兼教諭)北村恭子 (臨)〔保育士〕田村美喜子／清田さよ子／藤田宏美／浅堀晴美／山本差登巳／戸田明子／松井和子／森田麻利／今崎一恵／池成美津樹／中井美穂	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(保育士兼教諭)小西明美／万場りつ子／清水田希子	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(保育士兼教諭)山本登美枝／松岡友子／岡坂和子	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(保育士兼教諭)谷口初江／加藤邦江	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(保育士兼教諭)中嶋恵子 (保育士兼教諭)小林三奈子	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(保育士)段奈緒美／中村里津子／岡本敦子／亀谷幸与／松村るみ子／丸山涼子／仲村あす香／済木典子	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(保育補助員)浅田梨沙／乙野みつ子	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(保育補助員)竹中喜世美／山本信子／森川喜代子	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生
(給食調理員)島田政実	浜坂幼稚園 (園長)次長兼務 浜坂保育所 (園長)所長兼務	大庭認定こども園 Tel.82-1239	大庭幼稚園 (園長)次長兼務 大庭保育所 (園長)所長兼務	浜坂子育て支援センター (所長)課長兼務	商工観光課 Tel.82-5625 (課長) 田中豊	サンシーホール浜坂 (嘱)〔所長〕井上善次 (臨)〔用務員〕松岡恵子 Tel.82-1735 〔管理員〕清水孝義 観光係 (課長補佐兼係長)岡一則 (主査)高橋啓一 浜坂海岸レクセナー (臨)〔管理員〕久瀬よし子／瀧野淳子 Tel.82-0932 山陰海岸ジオパーク館 (嘱)〔館長兼ジオパーク調査専門員〕谷本 勇 Tel.82-5222 (臨)〔ジオパーク調査補助員〕中嶋仁章 地域振興係 (課長補佐兼係長)中井一久 (臨)〔事務員〕株本純子	農政係 (課長補佐兼係長)奥澤 浩 (主査)西村晋吾 (主事)岡田和紀 畜産係 (係長)森田忠浩 農地整備係 (課長補佐兼係長)太田信明 (主査)谷田光晴 林務係 (係長)鶴田利順 (主査)山根弘之 水産係 (課長補佐兼係長)山本一則 地籍調査係 (課長補佐兼係長)岩垣廣一 (臨)〔事務員〕村尾弥生

— 幼児教育、保育業務、子育て支援・家庭教育支援

— 子育て支援・家庭教育支援

— 商工業振興・企業・労働対策・商工融資・シルバー人材センター・季節労務・サンシーホール管理運営など

— 観光振興・施設管理・観光協会・温泉開発管理・国立等の自然公園・地熱検討・第3セクター管理・ジオパーク館・レクセナー運営など

— 地域振興・国際交流・町外交流・観光大使・イベントなど

— 農業振興・農振地域計画・生産計画指導・経営改善・産業振興計画・施設管理・経理・農業共済など

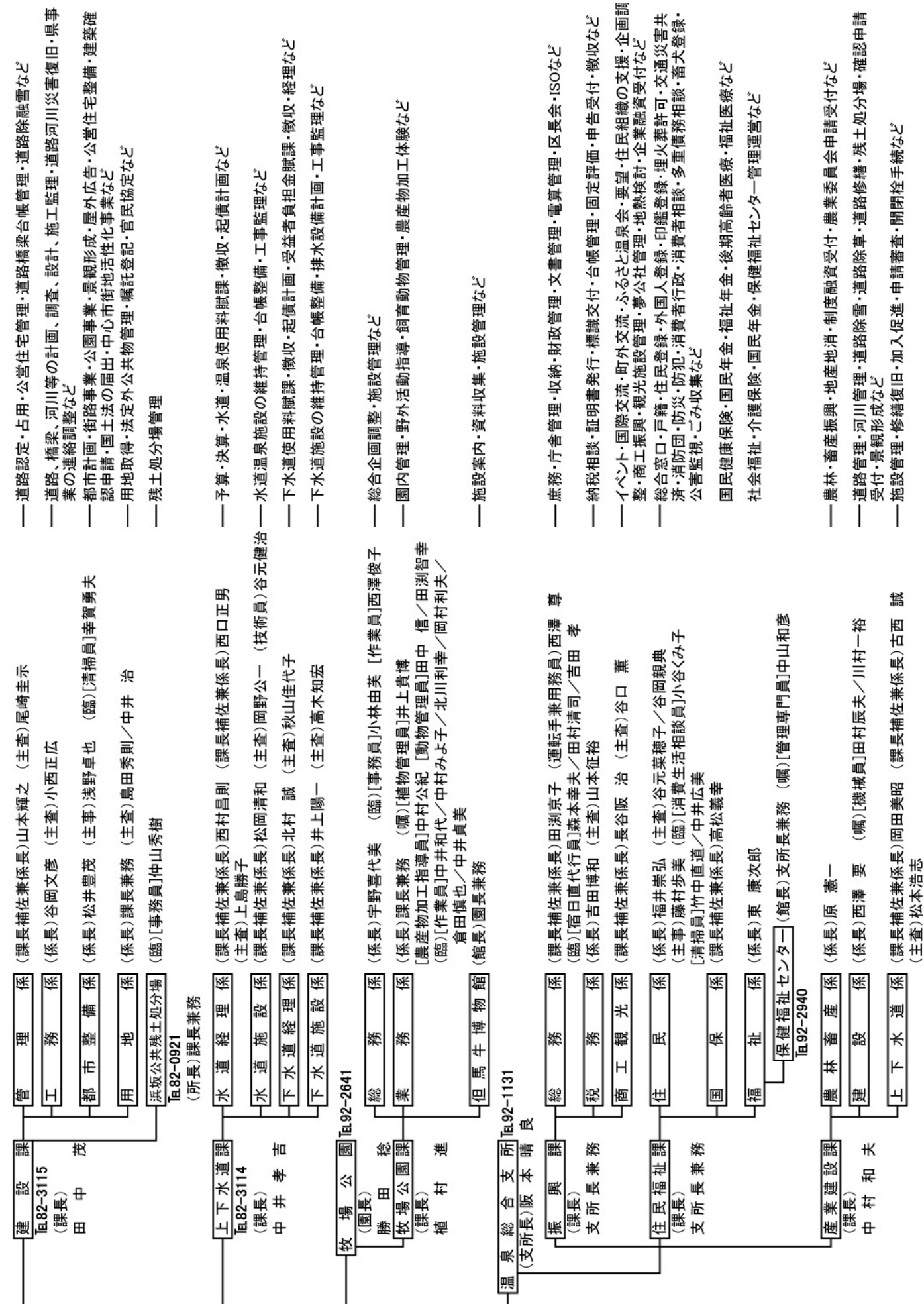
— 畜産振興・子牛流死産・制度融資など

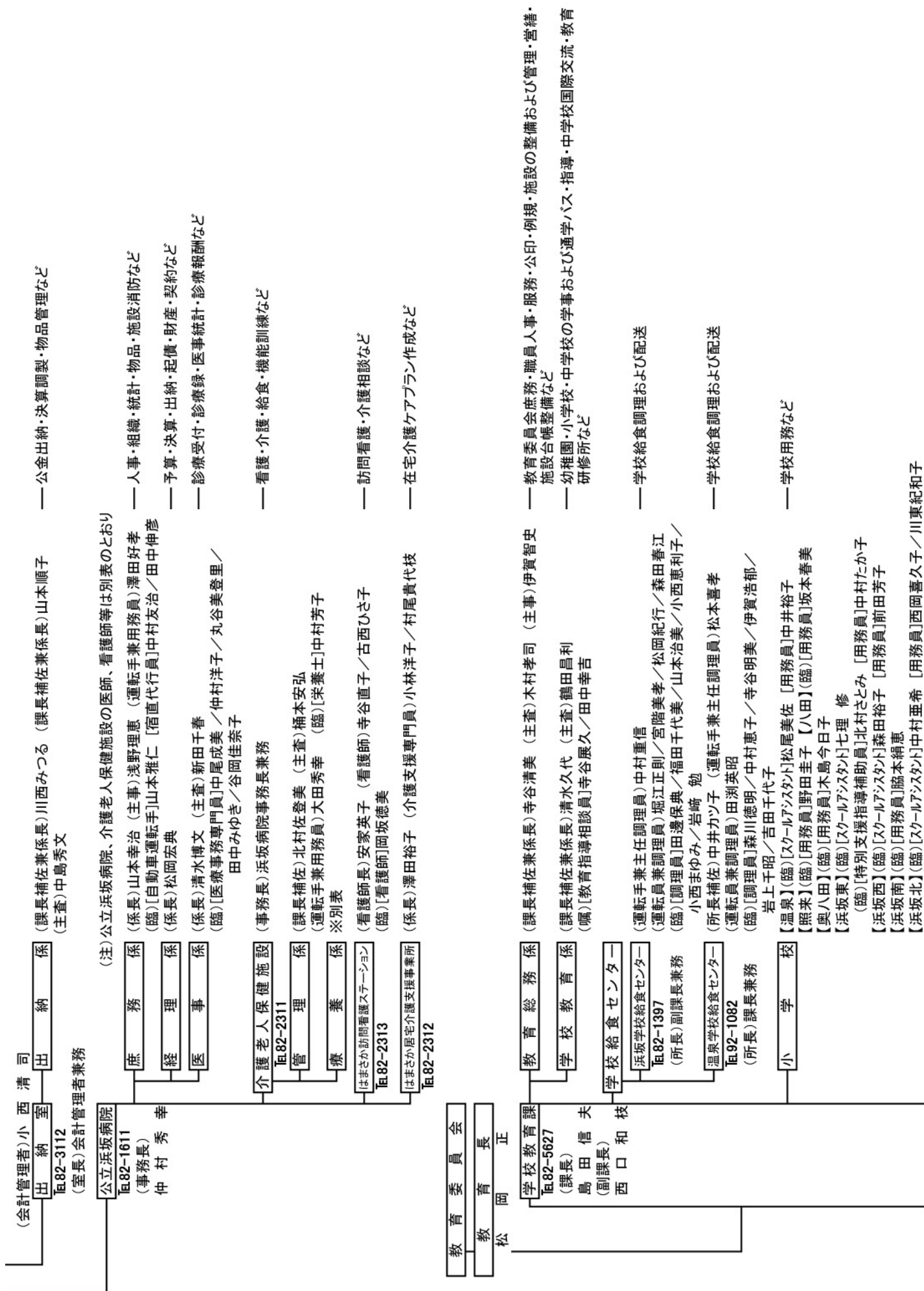
— 農業農村の各種整備事業・農業土木・農災復旧など

— 林業振興・林道整備・治山・入会林野・火入れ許可・鳥獣飼養・有害鳥獣など

— 水産振興・漁業団体・漁業融資・漁港管理・内水面漁業など

— 地籍調査など





- 中学校 —
- 【夢が丘】(臨) [スクールアシスタント] 井上博人
[特別支援指導補助員] 中村裕子 / 宮脇ひろみ
[用務員] 村尾間治子
- 【浜坂】(運転手兼用務員) 下村洋一
(臨) [特別支援指導補助員] 岡野直子 (臨) [用務員] 水田曉美
- (係長) 小谷 豊 (主査) 西脇一行 [派遣社教主事] 樹岡正宏
- (課長補佐兼館長) 川夏晴夫 (主査) 桶本千恵
(臨) [用務員] 川上より子
- (課長補佐兼係長) 森本彰人 (主査) 森田和人 / 松井博明
- 公民館
- (館長) 井上 諭 (課長補佐) 岩崎房枝 (主査) 川崎晴人
- (館長) 分室長兼務 (課長補佐) 宮脇美智子 (主査) 下雅意哲也
(嘱) [文化体育館管理員] 岡田鶴雄
- (館長) 課長兼務 (課長補佐) 松本八重子 (課長補佐) 中村完司
(司書) 西川茂代 / 重本ゆかり (臨) [事務員] 下岡大悟
- (係長) 分室長兼務 [派遣社教主事] 株本和則
(嘱) [文化財調査員] 田中弘樹
- 生涯学習係
- (分室長) 太田洋二
- 教育委員会分室
- (分室長) 太田洋二

- 社会教育課
- Id82-5629 (課長) 中村光春
- 社会教育係
- 浜坂先人記念館
- Id82-4490
- 社会体育係
- 公民館
- 浜坂公民館
- Id82-4339
- 温泉公民館
- Id92-1870
- 図書館
- Id82-5251
- 生涯学習係
- Id92-1870

- 教育委員会分室
- (分室長) 太田洋二

— スクールバス運転・学校用務など —

- 生涯学習・施設管理・町人教・青少年健全育成・芸術文化など —
- 先人記念館・文化財保護など —
- 浜坂B&G海洋センター・浜坂体育センター・体育指導員・スポーツなど —

— 高齢者大学・各種講座・施設管理・地区公民館など —

— 高齢者大学・各種講座・施設管理・夢ホール運営・町民センター図書室など —

— 加藤文太郎記念図書館・移動図書館車など —

— 就学手続・就学相談・文化・スポーツ・青少年健全育成・生涯学習・八田コミュニケーションセンターなど —

— 請願・陳情・意見書・本会議・委員会・傍聴・監査委員など —

— 農業委員会・農業者年金・農地法等に基づく許可申請・諸証明・台帳データ入力など —

議 会

事務局 (課長補佐) 松原真紀江 (主査) 谷口和代

Id82-5628

(局長) 川崎 洋

農 業 委 員 会

事務局 (事務局課長補佐) 長谷阪仁志

(局長) 農林水産課長兼務

美方郡広域事務組合派遣

新温泉土木事務所派遣 (建設課主査) 小林有希

北但行政事務組合派遣 (町民課課長補佐) 西垣宏一

兵庫県税務課派遣 (税務課主事) 松岡一孝

ひょうごツーリズム協会派遣 (商工観光課主査) 中井達也

湯財産区出向 (振興課主査) 中井 良

(農林水産課付課長) 山本清孝 (町民課課長補佐) 有本かな江 (農林水産課係長) 山本洋行

別表【公立浜坂病院】

(院長)古澤康之 (内科医長)松岡 学 (外科医長)山田貴裕 (内科)八田診療所長兼務	
薬局	(主任薬剤師)杉本真弓 (薬剤師)松岡泰三
検査	(主任臨床検査技師)中村真澄 (臨床検査技師)吉田義美 (臨) [臨床検査技師]大江保廣
放射線	(主任診療放射線技師)中安博彰 (診療放射線技師)大下 勝/小林俊一/島田伸吾
リハビリテーション	(主任理学療法士)島木かおり (按摩マッサージ指圧師)岩崎章雄
給食	(管理栄養士)中島友子
看護	(総看護師長)陣在佳子
2階病棟	(看護師長)陣在恭子 (主任看護師)尾崎 淳子 (看護師)尾崎喜代美/宮脇敦子/宅見香代子/田野恵子/清水恵子/西谷弘子/前垣桂子/田中弥生/坂本静枝/澤田弘子/高橋秀子/中村美和/吉地理恵 (臨) [看護師]丸毛美佳/中野政恵/田中いくみ (准看護師)田村高子/宮脇初江
地域連携室	(看護師)西澤女具美
外来	[中央材料室] (主任看護師)岡田きよみ [内科] (看護師)櫻田町子 (臨) [看護助手]山本悦子 [外科] (看護師)伊賀聖香 [耳鼻咽喉科] (看護師)宮川みどり [整形外科] (看護師)中村智子 (看護補助)竹中美枝子 (臨) [看護助手]島田たつ代/下岡佐代子/竹田あゆみ/今木めぐみ (看護師)株本由美子

別表【介護老人保健施設ささゆり】

(施設長)浅田正博 (総看護師長)上島啓子	
療養係	(主任看護師)西谷朝恵 (看護師)宮本全乃/中山慶子/瓜ヶ平美津子/澤田菊代/松岡恭江/岩本美幸 (准看護師)本多千恵美/藤原雅子/松尾すみえ (主任介護福祉士)谷村雄一郎 (介護福祉士)朝野勝代/谷村美紀/岡田美由紀/小林紗代子/池成真紀子/中村浩二/池田真奈美/田村篤彦 (支援相談員)小谷さおり (理学療法士)中島義和/岡本一馬 (臨) [介護員]西村曉美/宮階紀美子/清水恵子/門脇啓子/仲山美由紀/河嶋みどり/福田絹江/高松浅美/中井順子/川越初代/坂本智恵美/福田英香/ 山根智子/中村春子

－平成 22 年度新温泉町予算説明書－
「まちを知る 考える 参加する」私たちの新温泉町

発行 新温泉町／編集 企画課

〒 669-6792 兵庫県美方郡新温泉町浜坂 2673 番地の 1

電 話 (0796) 82-3111 (代)／F A X (0796)82-3054

町ホームページ <http://www.town.shinonsen.hyogo.jp/>